

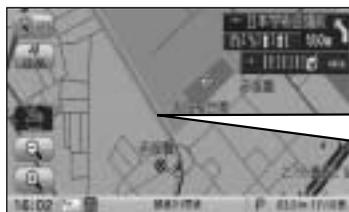
ルート

ルート設定について	124~126
ルート探索について	125
細街路探索について	126
1 ルート探索／複数ルート探索をする	127~132
1 ルート探索をする	128~130
複数ルート探索をする	131、132
ルートを変更する	133~140
出発地の変更	133、134
目的地の変更	135
経由地の追加	135~138
経由地の変更／削除	139
経由地／目的地など地点の入れ替え	139
探索条件の変更	140
ルートから外れてしまったら（再探索）	141
前方の道が通れない（迂回探索）	142
ルート案内をストップ／スタートする	143
現在のルートを表示する	144、145
ルート詳細情報を表示するには	145
デモ走行をする	146
経由地をスキップする	147
現在のルートを保存する	148
現在のルートを削除する	149
登録ルート	150、151
保存したルートの呼び出し	150
保存したルートの削除	151
渋滞予想ルート探索をする	152~154
渋滞地点を確認する	155
SDカードからルート探索をする	156~158

ルート設定について(1)

ルート設定をすると、本機は、登録した条件と地図ソフトのデータをもとに、出発地から目的地までの参考ルートを探探し、地図上に表示します。(この画面をルート案内画面と呼びます。)
この参考ルート上を走ることによって、目的地に到着します。

ルート案内画面



ルート設定は、主に次の3通りの方法で行ないます。

クイックルート(クイック機能)探索 77、78ページ

- カーソルを目的地に合わせ **設定** ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ **目的地セット** ボタンをタッチすると、現在地から目的地までの参考ルートが表示されます。

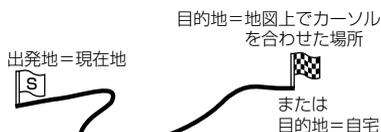
 「クイック機能について」69、70ページ

「**現在地から目的地までのルートを探し出す場合**」77ページ

- 現在地表示時に、**MENU** ボタン () を押してメニュー画面を表示させ、クイックメニューの **自宅へ帰る** ボタンをタッチすると、現在地から自宅までの参考ルートを表示します。

 「**現在地から自宅までのルートを探し出す場合**」78ページ

自宅の登録が必要です。  「自宅を登録する」71~74ページ

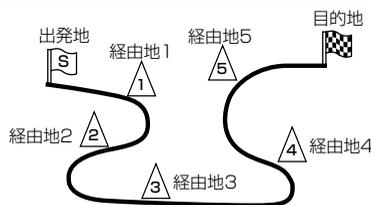


ルート ボタン () 1ルート探索/複数ルート探索

 127~132ページ

- ルート編集** ボタンから好きな場所を出発地にできます。
- 複数探索を選ぶと、5通りの参考ルートと同時に探索します。表示されたルートを見て、好きなルートを選んでください。
- 途中に寄りたい場所や通りたい道などを経由地として登録できます。(5か所まで)

※経由地を設定すると複数探索はできません。



目的地 ボタン () から探索方法を選択してルート探索 86~122ページ

名称/電話/住所/ジャンルなど、お好きな方法で目的地を登録し、現在地から目的地までのルートを探し出します。

設定 ボタン () から探索条件を設定

探索条件や有料道路料金表示の車種を設定することができます。

 「ルート探索条件の設定をする」227~230ページ

※ルート案内中に探索条件を変更した場合、自動で再探索します。



参考ルートは必ずしも、最短ルートが選ばれるわけではありません。

アドバイス



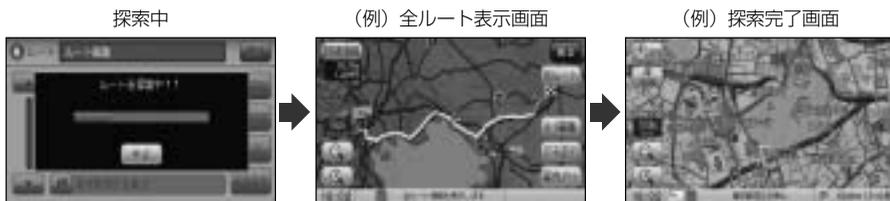
お願い

交通規制の変更などにより、実際には参考ルートが通れない場合があります。この場合は、実際の交通規制にしたがって走行してください。

ルート探索について

画面の流れ

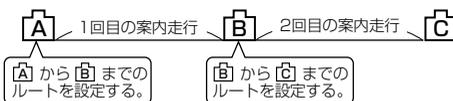
(例)
ルート
ボタン
から探索
した場合



- 出発地と目的地との距離が長いほど、また、1ルート探索より複数ルート探索の方が、ルート探索に時間がかかります。
- 出発地と目的地との距離が長すぎて、ルート探索ができない場合は、“ルート探索できません”などと表示し、探索を中止します。この場合は、設定内容(出発地/経由地/目的地)を変更して、出発地と目的地との距離を短くしてください。

例えば、A地点からC地点に行く場合、

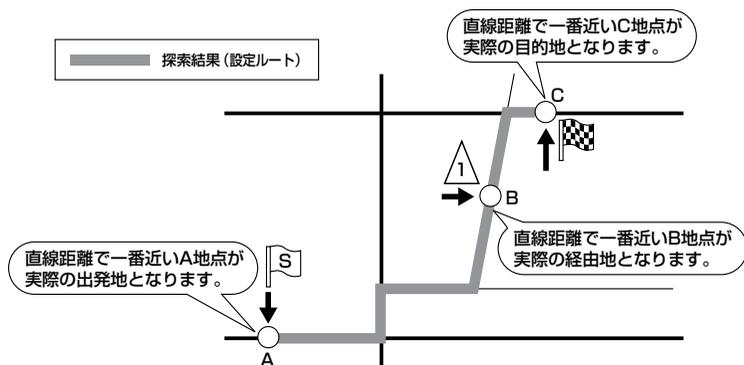
- ① A地点からB地点までのルートを設定して、B地点まで行く。
 - ② B地点からC地点までのルートを設定して、C地点まで行く。
- というも、1つの方法です。



- ルート探索は地図ソフトに収められている探索データをもとに行ないますが、地図上の全ての道路(場所)にこのデータがあるわけではありません。

出発地([S])/経由地([△])/目的地([旗])を登録した地点から直線距離で一番近い探索データのある地点がルート探索の実際の出発地/経由地/目的地になります。

ただし規制等があって道路が通れない場合、出発地([S])/経由地([△])/目的地([旗])を登録した道路を通るルートになるとは限りません。



※有料道路(高速道路、都市高速道路を含む。)と一般道路が接近している地点に登録した場合は、有料道路上に設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。

ルート設定について(2)

- 地図ソフトの更新によって収められている探索データが異なり、出発地／経由地／目的地や探索条件が同じであっても、参考ルートが異なる場合があります。
- ルート探索中に車のエンジンスイッチを0 (OFF) にすると、ルート探索を中断します。この後に車のエンジンスイッチをⅡ (ON) にするとルートは中止(削除)されています。

細街路探索について

細街路の時間規制は考慮されない場合があります。

※市街地図の収録エリアおよび細街路探索エリアにつきましては、478～481ページをご覧ください。

ルート設定の流れ

目的地 ボタン()から探索する場合

目的地を登録する



探索実行

探索条件、地図ソフトのデータをもとに、本機が参考ルートを探します。



ルート案内開始

※ルート案内を止める場合は「ルート案内をストップ/スタートする」(143ページ)に当たって操作してください。

1 ルート探索／複数ルート探索をする(1)

ルート設定の流れ

ルート ボタン()から探索する場合

目的地を登録する



出発地を登録する

経由地を登録する



探索条件を選ぶ



探索実行



ルート案内開始

現在地以外の場所を出発地にする場合は、登録が必要です。

途中に寄りたい場所や通りたい場所(道)がある場合に登録します。(5か所まで)

● **推奨** / **有料優先** / **一般優先** / **距離優先** / **道幅優先**

ボタンのどれか1つを選択。

探索開始 ボタン(参考ルートを1つ探索する)か

複数探索 ボタン(参考ルートを5つ探索して、好きなルートを選ぶ)のどちらかを選択。

※経由地が設定されている場合は **複数探索** ボタンは選択できません。

●自動再探索／フェリーを優先／季節規制考慮／時間規制道路を考慮／スマートICを利用／ルート学習結果を利用／VICS自動再探索／VICS情報を考慮／統計交通情報を考慮を表示する場合は **する** ボタンを点灯させる。

☞ 「ルート探索条件の設定をする」227～230ページ

登録した内容(目的地・出発地・経由地)、探索条件、地図ソフトのデータをもとに、本機が参考ルートを探します。

※ルート案内を止める場合は「ルート案内をストップ／スタートする」(143ページ)にしたがって操作してください。



- 現在地を出発地にする場合は、ルート設定をする前に、実際の現在地を表示していることを確認してください。
- 有料道路(高速道路、都市高速道路を含む)と一般道路が接近している地点に、出発地／経由地／目的地を登録すると、有料道路上に設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。
有料道路上に登録する場合は **有料道路** ボタンを、一般道路上に登録する場合は **一般道路** ボタンを選び、タッチしてください。
- ジャンルから高速ICの出入口を選択した場合は出入口が反映された地点が表示されます。その地点を登録し、登録地点から表示させルート探索をすると出入口情報は反映されません。画面にメッセージが表示されるので **有料道路** / **一般道路** ボタンを選択してください。
- 参考ルートは、必ずしも最短ルートが選ばれるわけではありません。



お願い

交通規制の変更などにより、実際には参考ルートが通れない場合があります。
この場合は、実際の交通規制にしたがって走行してください。

1 ルート探索／複数ルート探索をする(2)

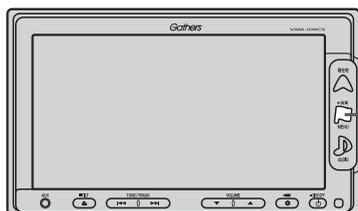
1 ルート探索をする

メニュー画面の **目的地** ボタンまたは **ルート** ボタンから設定します。

1

MENU ボタン () を押す。

：メニュー画面が表示されます。



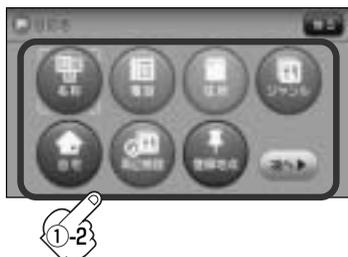
1

MENU ボタン
()

2

■ 目的地画面から選択する場合

① **目的地** ボタンをタッチし、検索方法を選択してタッチする。



■ ルートから選択する場合

① **ルート** ボタンをタッチし、**ルート編集** ボタンをタッチする。

：ルート編集画面が表示されます。



② **目的地を登録してください** ボタンをタッチする。



探索条件を変更する場合は
ここをタッチ
 140ページ

この後は、選んだ方法で登録する場所周辺の地図を表示させます。

- **名称** [P 86~89ページ]
- **電話** [P 90、91ページ]
- **住所** [P 92~95ページ]
- **ジャンル** [P 96~98ページ]
- **自宅** [P 99ページ]
- **周辺施設** [P 100~103ページ]
- **登録地点** [P 107~109ページ]
- **履歴** [P 110、111ページ]
- **地名** [P 112、113ページ]
- **郵便番号** [P 114、115ページ]
- **緯度経度** [P 116ページ]
- **マップコード** [P 117、118ページ]
- **SD** [P 119~121ページ]
- **地図から** [P 122ページ]
- **現在地付近** : 現在地付近の地図を表示
- **出発地付近** : 出発地付近の地図を表示
- **目的地付近** : 目的地付近の地図を表示
- **経由地付近** : 経由地付近の地図を表示

3 目的地を登録します。

- 設定メニューと共に表示された目的地で良い場合
目的地セット ボタンをタッチする。
- 表示された目的地で良い場合
設定 ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ **目的地セット** ボタンをタッチする。
- 設定メニューが表示されている場合に、目的地の位置調整をする場合
×閉 ボタンまたは地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。カーソルを目的地に合わせたら **設定** ボタンをタッチし設定メニューを表示させ、
目的地セット ボタンをタッチする。

ここをタッチするとスクロールの微調整をすることができます。

[P 「スクロールの微調整をする」

65ページ



最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなります。

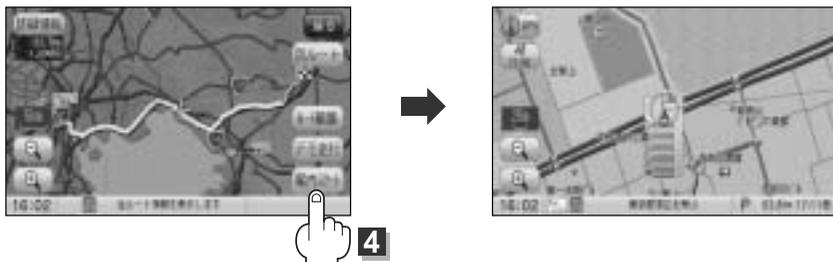
- **目的地** ボタンから探索した場合、現在設定されている探索条件でルート探索が開始されます。ルート探索が完了すると全ルートが表示されます。
※到着地点情報が表示されたときは、130ページのアドバイス内をご覧ください。
- **ルート** ボタンから探索した場合、目的地を登録すると、ルート編集画面に戻ります。
探索開始 ボタンをタッチすると、現在設定されている探索条件でルート探索が開始されます。ルート探索が完了すると全ルートが表示されます。

1 ルート探索／複数ルート探索をする(3)

4

案内スタート ボタンをタッチする。

：ルート案内を開始します。



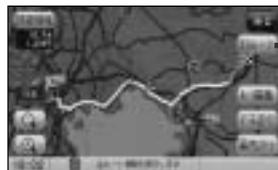
※探索条件を変える場合は、**MENU** ボタン(☰)を押してメニュー画面を表示させ、クイックメニューの**再探索** ボタンをタッチし、表示された探索条件の中から選択します。



アドバイス

- 到着予想時刻は走行速度の設定によって異なります。☞「平均速度を設定する」226ページ
 - 有料道路を優先しない設定にしても、有料道路を使用したルート探索をするときもあります。
 - 目的地** ボタンから探索して目的地を登録するとき、選択した場所に「出入口情報」や「提携駐車場情報」などの到着地点情報がある場合はメッセージが表示されます。**はい** ボタンを選択すると情報リスト画面が表示され、リストを選択すると情報画面を表示して情報の確認をすることができます。
 - いいえ** ボタンを選択すると、ルート探索を開始します。
 - ルート案内を止める場合は「ルート案内をストップ／スタートする」(143ページ)にしたがって操作してください。
 - MENU** ボタン(☰)を押し、**設定** → **ルート案内** ボタンをタッチして、全ルートを表示“する”に設定している場合、全ルート表示画面に**別ルート** ボタンが表示されます。**別ルート** ボタンをタッチすると、複数ルート探索を開始します。
- ☞「ルート案内画面の設定を変える」243～257ページ
- ☞「**複数ルート探索をする**」131、132ページ

(例) 全ルート表示画面



別ルート ボタン

複数ルート探索をする

表示された参考ルートの中から(“推奨” “有料優先” “一般優先” “距離優先” “道幅優先”)お好みのルート案内を開始することができます。

※複数ルート探索はトップメニューの **ルート** ボタンより操作します。

- 1** **MENU** ボタン(□)を押し、
ルート ボタンをタッチする。
: サブメニュー画面が表示されます。



- 2** **ルート編集** ボタンをタッチする。
: ルート編集画面が表示されます。



- 3** **複数探索** ボタンをタッチする。
: ルート探索を開始します。ルート探索が完了すると、5つのルートの選択画面になります。



複数ルート探索は1ルート探索に比べ、探索時間が長くなります。
経由地を設定した場合、“複数探索”はできません。

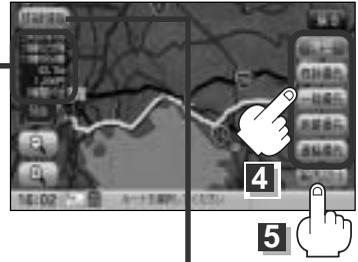


1 ルート探索／複数ルート探索をする(4)

4

探索条件(**推奨** / **有料優先** / **一般優先** / **距離優先** / **道幅優先** ボタン) をタッチしてルートを確認し、選択する。

：有料道路は青、一般道路はピンクまたは緑で表示されます。



5

案内スタート ボタンをタッチする。

：ルート案内を開始します。

目的地までのおおよその距離と所要時間と到着予想時刻(有料道路をルート案内した場合は合計料金を表示し、一般道路や有料道路等で料金が不明な場合は「---円」と表示されます。

このボタンをタッチすると、ルート詳細情報を見ることができます。

「ルート詳細情報を表示するには」
145ページ



アドバイス

- ルート確認画面で地図をスクロールして出発地から目的地までのルートを確認することができます。

「地図を動かす(地図スクロール)」 63、64ページ

「スクロールの微調整をする」 65ページ

- 到着予想時刻は走行速度の設定によって異なります。 **「平均速度を設定する」** 226ページ
- 有料道路を優先しない設定にしている場合、有料道路を使用したルート探索をすることもあります。
- 有料道路を優先する設定にしている場合、有料道路を使用しないルート探索をすることもあります。
- ルート案内を止める場合は「ルート案内をストップ/スタートする」(143ページ)にしたがって操作してください。
- 出発地(現在地)または目的地の変更や出発地と目的地の入れ替え、経由地の追加などは手順 **3** (131ページ) で「複数探索」をタッチする前に設定できます。 **「ルートを変更する」** 133～140ページ

ルートを変更する(1)

設定したルートを変更して、新しいルートを探ることができます。

出発地の変更、目的地の変更、経由地の追加/変更/削除、経由地/目的地の入れ替え、探索条件の変更ができます。

1

MENU ボタン(□)を押し、

ルート ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



2

ルート編集 ボタンをタッチする。

：ルート編集画面が表示されます。



3

登録内容を変更する。

☞ 出発地の変更…133、134ページ

☞ 目的地の変更…135ページ

☞ 経由地の追加…135～138ページ

☞ 経由地の変更/削除…139ページ

☞ 経由地/目的地など地点入替…139ページ

☞ 探索条件の変更…140ページ

出発地の変更 (現在地以外を出発地にする)

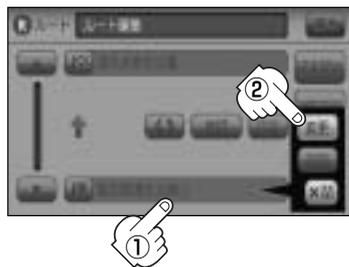
① **S** ボタンをタッチする。

(新しい出発地を登録する。)

② ふき出し表示の中から

変更 ボタンをタッチする。

：出発地を探す方法画面が表示されます。



ルート

「1」ルート探索／複数ルート探索をする「2」／「ルートを変更する」

ルートを変更する(2)

- ③ 表示されたメニューの中から、地図を
探す方法を選択してタッチする。

(☞ 129ページ)

: 周辺の地図を表示します。



- ④ 出発地を登録する。

- 設定メニューと共に表示された出発地で良い場合

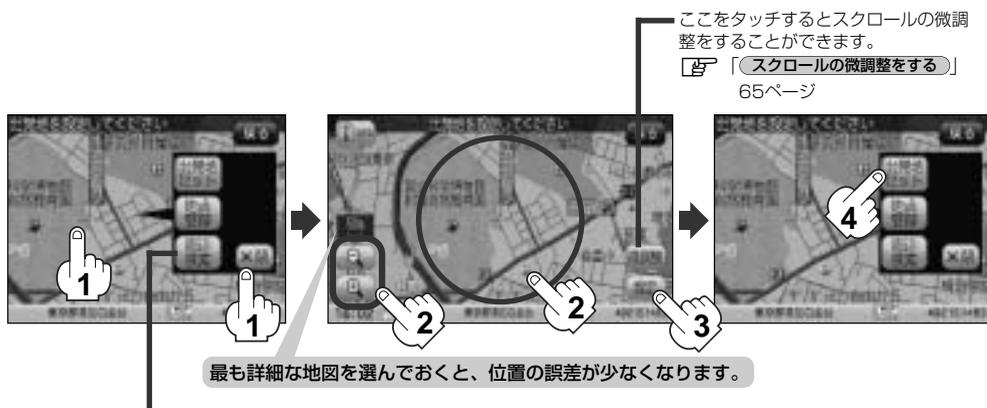
出発地セット ボタンをタッチする。

- 表示された出発地で良い場合

設定 ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ **出発地セット** ボタンをタッチする。

- 設定メニューが表示されている場合に、出発地の位置調整をする場合

×閉 ボタンまたは地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。カーソルを出発地に合わせたら **設定** ボタンをタッチし設定メニューを表示させ、 **出発地セット** ボタンをタッチする。



最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなります。

設定メニューの **周辺検索** ボタンを
タッチして出発地を探すこともできます。
(☞ 101ページ手順 4 から参考にしてください。)

: ルート編集画面に戻ります。

目的地の変更

① ボタンをタッチする。

② ふき出し表示の中から

変更 ボタンをタッチする。

：目的地を探す方法画面が表示されます。

※登録のしかたは、**出発地の変更**（133、134ページ）手順③を参考にしてください。

③ 目的地を登録する。

■ 設定メニューと共に表示された目的地で良い場合

目的地セット ボタンをタッチする。

■ 表示された目的地で良い場合

設定 ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ **目的地セット** ボタンをタッチする。

■ 設定メニューが表示されている場合に、目的地の位置調整をする場合

×閉 ボタンまたは地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。カーソルを目的地に合わせたら **設定** ボタンをタッチし設定メニューを表示させ、 **目的地セット** ボタンをタッチする。



設定メニューの **周辺検索** ボタンをタッチして目的地を探すこともできます。

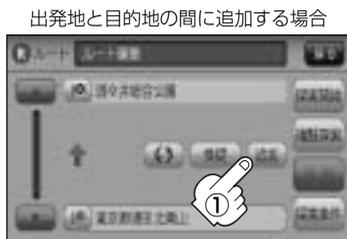
（ 101ページ手順 4 から参考にしてください。）

：ルート編集画面に戻ります。

経路地の追加

① 追加する場所の **追加** ボタンをタッチする。

：経路地を探す方法画面が表示されます。



ルートを変更する(3)

- ② 表示されたメニューの中から、経由地の地図を探す方法を選択してタッチする。
( 129ページ)



- ③ 経由地を登録する。

- 設定メニューと共に表示された経由地で良い場合
経由地セット ボタンをタッチする。
- 表示された経由地で良い場合
設定 ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ **経由地セット** ボタンをタッチする。
- 設定メニューが表示されている場合に、経由地の位置調整をする場合
×閉 ボタンまたは地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。カーソルを経由地に合わせたら **設定** ボタンをタッチし設定メニューを表示させ、 **経由地セット** ボタンをタッチする。



設定メニューの **周辺検索** ボタンをタッチして経由地を探すこともできます。
( 101ページ手順 **4** から参考にしてください。)

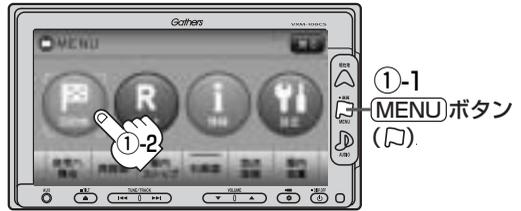
：経由地が追加され、ルート編集画面に戻ります。



- とおりあう経由地間距離が短すぎると、経路探索機能が正常に動かない場合があります。
- 経由地は5か所まで登録できます。

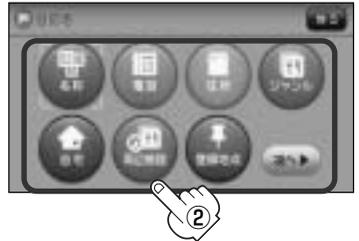
経路地の追加は、ルート案内中に目的地画面からでも追加することができます。

- ① **MENU** ボタン(☰)を押し、
目的地 ボタンをタッチする。
：サブメニュー画面が表示されます。



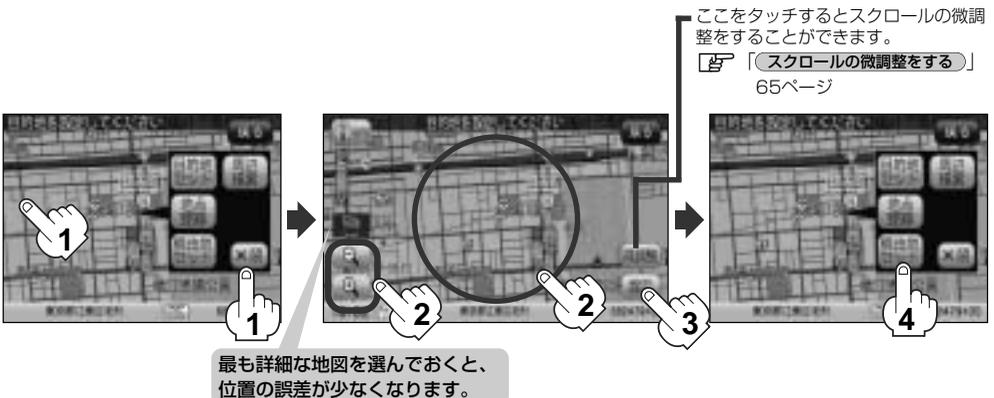
- ② 表示されたメニューの中から検索方法を選択してタッチする。(☞ 129ページ)

※経路地の位置を調整する場合は、地図をスクロールさせて経路地の地図を表示させる。
☞ 「見たい地域を探す」 63～65ページ



- ③ 経路地を登録します。

- 設定メニューと共に表示された経路地で良い場合
経路地セット ボタンをタッチする。
- 表示された経路地で良い場合
設定 ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ **経路地セット** ボタンをタッチする。
- 設定メニューが表示されている場合に、経路地の位置調整をする場合
×閉 ボタンまたは地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。
カーソルを経路地に合わせたら **設定** ボタンをタッチし設定メニューを表示させ、
経路地セット ボタンをタッチする。



：経路地追加画面が表示されます。

ルートを変更する(4)

④ 追加 ボタンをタッチする。

: ルート探索を開始します。ルート探索終了後、全ルートが表示されます。



⑤ 案内スタート ボタンをタッチする。

: ルート案内を開始します。



アドバイス

- となりあう経由地間の距離が短すぎると、経路探索機能が正常に動かない場合があります。
- 経由地は5か所まで登録できます。
- すでに通過した区間には経由地を登録することはできません。
- 地図画面または **目的地** ボタンから経由地を追加する場合、ルート案内を停止していると **経由地セット** ボタンは表示されません。
- ルート情報画面はなにも操作をしない場合、画面が消えてルート案内を開始します。

経路地の変更／削除

① 変更／削除する経路地をタッチする。

② ■ 変更する場合

変更 ボタンをタッチして、新しい経路地を登録する。

登録のしかたは、**経路地の追加** (135～138ページ)を参考にしてください。

■ 削除する場合

削除 ボタンをタッチする。

：地点を削除するかどうかのメッセージが表示されるので、**はい** ボタンをタッチすると、地点を削除し、ルート編集画面に戻ります。

※ **変更** / **削除** を中止する場合は、**×閉** ボタンをタッチしてください。

経路地／目的地など地点の入れ替え

① 入れ替えしたい場所の

↺ ボタンをタッチする。

経路地1を選んだ場合



ルート
〔ルートを変更する〕

経路地1と目的地を入れ替える場合



すでに通過した経路地の変更・入れ替えはできません。

アドバイス

ルートを変更する(5)

探索条件の変更

- ① 変更する場所の探索条件ボタンをタッチする。
- ② 探索条件(**推奨** / **有料優先** / **一般優先** / **距離優先** / **道幅優先** ボタン) 選択し、タッチする。
※探索条件の変更を中止する場合は、**×閉** ボタンをタッチしてください。

設定できる探索条件

推奨

推奨のルートを探します。

有料優先

高速道路や有料道路を通るルートを優先的に探索します。

一般優先

国道や県道などを通るルートを優先的に探索します。

距離優先

走行距離がなるべく短くなるようなルートを優先的に探索します。

道幅優先

なるべく道幅の広いところを優先的に探索します。

経由地1までの探索条件を変更する場合



このボタンをタッチして探索条件の変更をすることもできます。

☞ 227、228ページ
手順 3 を参照



アドバイス

- **距離優先** を表示させると、細い道路ばかり通ったり、有料道路の乗り降りを繰り返すルートになることがあります。
- **距離優先** で探索させた場合でも、出発地、目的地の近くでは、安全のため通りやすい基本道路を優先するので距離優先とならない場合があります。また、細街路は、通行の安全上、最短ルートとならない場合があります。

4

ルート探索を開始する場合は、**探索開始** または **複数探索** ボタンを選択しタッチする。

■ **探索開始** ボタンを選択した場合

ルート探索が完了し、**案内スタート** ボタンをタッチすると、ルート案内を開始します。

■ **複数探索** ボタンを選択した場合

ルート探索が完了すると、5つのルートの選択画面になります。好きなルートを選択し、**案内スタート** ボタンをタッチすると、ルート案内を開始します。



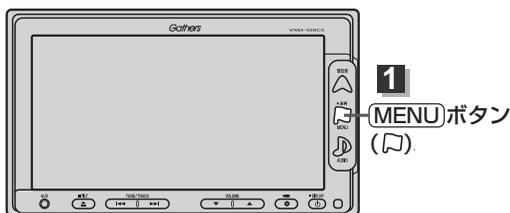
アドバイス

- 複数ルート探索は1ルート探索に比べ、探索時間が長くなります。
- 経由地を設定したときは、**複数探索** ボタンは選択できません。
- 到着予想時刻は走行速度の設定によって異なります。☞ 「平均速度を設定する」226ページ
- 有料道路を優先しない設定にしている場合でも、有料道路を使用したルート探索をすることもあります。

ルートから外れてしまったら… (再探索)

本機はルート案内走行時に設定ルートから外れると自動的に再探索するように初期設定されていますが(「[P](#) 227~230ページ)、再探索しない設定にしている場合にルート案内走行時に設定ルートから外れてしまった場合、下記の手順(手動)で、現在地から目的地までの参考ルートを再探索することができます。再探索が完了すると、古いルートが消えて、新しいルートが表示されます。

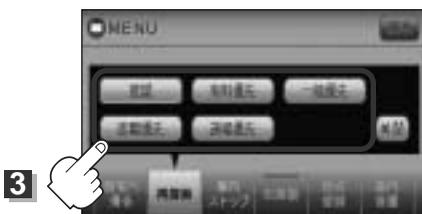
- 1** 現在地表示画面で、
MENU ボタン()を押す。
: メニュー画面が表示されます。



- 2** **再探索** ボタンをタッチする。
: 探索条件選択画面が表示されます。



- 3** 探索条件(**推奨** / **有料優先** / **一般優先** / **距離優先** / **道幅優先** ボタン)を選択し、タッチする。
: 再探索後、ルート案内画面が表示されます。



アドハイス

- 経由地を登録している場合は、経由地を通るルートを探します。(すでに通過した経由地は除く。)
- 経由地を登録している場合、選択した探索条件は次の経由地までとなります。
- 再探索は、安全な場所に車を止めて行ってください。ルート探索中に移動すると、設定ルートが表示されたときに、すでにそのルートから外れてしまっている可能性があります。
- 高速道路上にいる場合は、一般道路に移動した後で行ってください。高速道路上で再探索をすると、GPS衛星電波の誤差により、再探索の出発地(現在地)が反対車線に設定され、進行方向と逆のルートを表示する場合があります。

ルート

〔ルートを変更する〕 / 〔ルートから外れてしまったら…(再探索)〕

前方の道が通れない… (迂回探索)

ルート案内走行時に工事や渋滞などで前方の道が通れない場合、別の道を通るようにルートを一部修正することができます。

1

MENU ボタン (☐) を押し、
ルート ボタンをタッチする。

: サブメニュー画面が表示されます。



1-1

MENU ボタン (☐)

2

ルート編集 ボタンをタッチする。

: ルート編集画面が表示されます。



2

3

迂回 ボタンをタッチする。

: 迂回距離選択画面が表示されます。



3

4

迂回距離 (**1km迂回** / **2km迂回** /
5km迂回 / **10km迂回** ボタン) を選択し、
タッチする。



4



アドバイス

- 保存ルート呼び出してルート案内走行していた場合、保存されているルートは変わりません。
- 迂回探索は、安全な場所に車を止めて行ってください。迂回探索中に移動すると、迂回ルートが表示されたときに、すでにそのルートから外れてしまっている可能性があります。
- 他の道がない場合や探索した迂回路が極端に遠回りになる場合は、現在のルートをそのまま表示する場合があります。
- 経由地を登録している場合は、経由地を通るルートを探します。(すでに通過している経由地は除く。)

ルート案内をストップ／スタートする

よく知っている道など案内が必要ないときは、音声案内と画面表示を一時的に止めたり、設定したルートの案内を再び開始させることができます。

※一度もルート探索をしていない場合は選択できません。

☞ 「1ルート探索／複数ルート探索をする」127～132ページを参考にルート探索をしてください。

1

MENU ボタン(☐)を押し、

ルート ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



2

ルート案内のストップ／スタートを選択する。

■ ルート案内を止める場合

案内ストップ ボタンをタッチする。

：ルート案内を停止し、地図画面が表示されます。



■ ルート案内を開始する場合

案内スタート ボタンをタッチする。

：前回ルート探索したルート案内を開始します。



アドハイス

● クイックメニューの **案内ストップ** / **案内スタート** ボタンでも案内をストップ／スタートすることができます。☞ 「クイック機能について」 69、70ページ

● ルート案内をやめても、探索されたルートは次にルートを探したり、ルートの変更をしたり、保存ルートを呼び出したりするまでは保存されています。

ルート

〔前方の道が通れない…(迂回探索)〕 / 〔ルート案内をストップ／スタートする〕

現在のルートを表示する

設定したルート(出発地から目的地まで)を全画面に表示させて確認することができます。

1

MENU ボタン (□) を押し、

ルート ボタンをタッチする。

: サブメニュー画面が表示されます。



1-1

MENU ボタン (□)

2

全ルート表示 ボタンをタッチする。

: 全ルート画面が表示されます。



3

見終わったら・・・

現在地 ボタン (△) を押す。

: 現在地の地図画面に戻ります。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、1つ前の画面に戻ります。

現在地から目的地までのおおよその距離(有料道路をルート案内した場合は合計料金を表示します。一般道路や一部の有料道路などで料金不明な場合は「---」と表示されます。)

出発地から目的地までのルート全体が見える縮尺で表示されます。



3
現在地 ボタン (△)

出発地 設定ルート

ルート詳細情報を表示するには

設定したルートの道路の種類や案内区間の距離を確認することができます。

① 144ページ手順 **1**、**2** にしたがって操作し、

詳細情報 ボタンをタッチする。

：ルート詳細情報画面が表示されます。



② 見終わったら・・・

現在地 ボタン (△) を押す。

：現在地の地図画面に戻ります。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、
1つ前の画面に戻ります。



▲ / ▼ ボタンタッチで
つづきを表示

ルート

現在のルートを表示する



アドバイス

- 地図表示が3Dビューのときでも、全ルート表示は平面地図画面で表示されます。
- ルートの一部が画面内に入りきらない場合があります。
- 地図をスクロールして出発地から目的地までのルートを確認することができます。
【🔍 「地図を動かす(地図スクロール)」 63、64ページ
- 現在のルートに有料道路がある場合は、その目的地までの合計料金も表示されます。
ただし、一部の有料道路等で料金不明な場合は「---円」と表示されます。
【🔍 「料金表示について」 229ページアドバイス内
- ルート詳細情報画面では各区間ごとの料金を表示します。
- デモ走行(146ページ)、ルート情報(245ページ)、音声案内(82、83ページ) など、ルート案内走行を助ける様々な機能もあります。
- 設定ルートの色(ピンク/緑)を選ぶことができます。
※ どちらを選んだ場合も、有料道路は青色になります。
【🔍 「ルート案内画面の設定を変える」 244ページ

デモ走行をする

設定したルートを表示し、地図上でそのルートを試走することができます。(これをデモ走行と呼びます。)ルート情報表示(245ページ)、音声案内(82、83ページ)をすることもでき、出発前に、前もってルートを確認するのに便利です。

1

MENU ボタン(□)を押し、

ルート ボタンをタッチする。

: サブメニュー画面が表示されます。



1-1

MENU ボタン
(□)

2

全ルート表示 ボタンをタッチする。

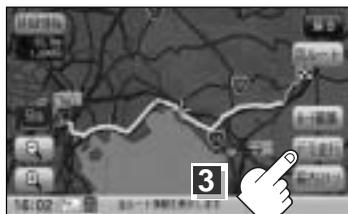
: 全ルートが表示されます。



3

デモ走行 ボタンをタッチする。

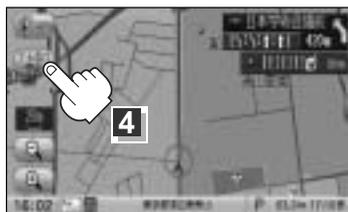
: デモ走行が開始されます。



4

デモ走行を終わるには・・・

デモ走行中止 ボタンをタッチする。



アドバース

●デモ走行時、交差点拡大をしない/道路名表示をしない/音声案内が遅れる/現在地(自車)マークが大きく移動することがありますが、故障ではありません。

●細街路の音声案内はデモ走行時のみとなります。

●デモ走行中の動作(操作など)は、実際の操作と異なります。(軌跡の表示はしません)

●デモ走行中に **×閉** ボタンをタッチすると、JCT、交差点拡大表示を一時的に消すことができます。もう一度、表示したい場合は **◀開** ボタンをタッチしてください。

●上記手順 **3** で **詳細情報** ボタンをタッチすると、ルートの詳細情報を見ることができます。

【**戸** 「**ルート詳細情報を表示するには**」 145ページ

● **MENU** ボタン(□)を押して、デモ走行を終ることもできます。

経由地をスキップする

ルート案内時、経由地を設定している場合、検索した経由地に立ち寄る必要がなくなったときなど、経由地を通過済みとしてルートを再探索することができます。

※この機能は経由地を設定している場合に選択できます。

1

MENU ボタン () を押し、

ルート ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



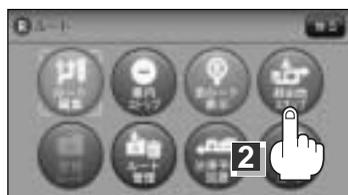
1-1

MENU ボタン
()

2

経由地スキップ ボタンをタッチする。

：経由地を通過済みにしていいかどうかのメッセージが表示されます。



2

3

はい ボタンをタッチする。

：ルートが再探索され、ルート案内画面に戻ります。

※経由地を通過済みしない場合は、**いいえ** ボタンをタッチすると、サブメニュー画面に戻ります。



3



アドバイス

経由地のスキップは、次の経由地がスキップ（通過済み）されます。

ルート

「デモ走行をする」 / 「経由地をスキップする」

現在のルートを保存する

設定したルートの地点と探索条件を20件まで保存することができます。保存したルート(登録ルート)は、再び呼び出すことができます。☞「登録ルート」150、151ページ

1

MENU ボタン(☐)を押し、

ルート ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



1-1

MENU ボタン
(☐)

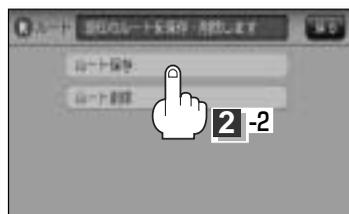
2

ルート管理 ボタンをタッチし、**ルート保存** ボタンをタッチする。

：“このルートを保存しました。”と表示されます。



2-1



2-2

3

設定を終わるには・・・

現在地 ボタン(△)を押すと、
現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、
サブメニュー画面に戻ります。



3

現在地 ボタン
(△)



アドバース

- ルート設定後、次のルートを探索したり、ルートの変更後再探索をしたり、保存ルートを呼び出ししたりすると、そのルートは、自動的に消去されます。残しておきたいルートは、保存しておいてください。
- 上記手順 **2** で、すでに設定したルートの地点と探索条件が20件保存されている場合は、“登録可能件数を超えました。不要な登録内容を削除してください。”と表示されます。ルートの **ルート管理** ボタンを選択し、不要な登録内容を削除してください。
☞「保存したルートの削除」151ページ

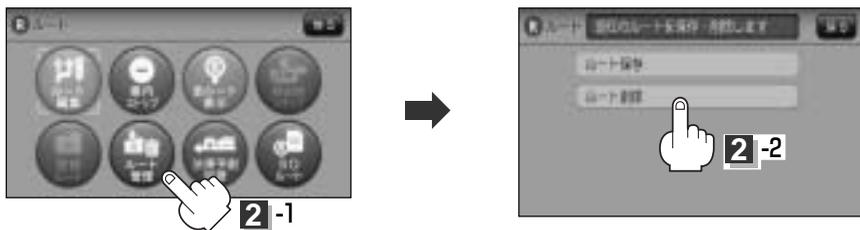
現在のルートを削除する

1 **MENU** ボタン(□)を押し、
ルート ボタンをタッチする。
: サブメニュー画面が表示されます。



1-1 **MENU** ボタン (□)
1-2

2 **ルート管理** ボタンをタッチし、**ルート削除** ボタンをタッチする。
: 現在のルートを削除するかどうかのメッセージが表示されるので **はい** ボタンをタッチするとルートを削除し、サブメニュー画面に戻ります。
※ルート削除しない場合は、**いいえ** ボタンをタッチしてください。



3 設定を終わるには・・・
現在地 ボタン(△)を押すと、
現在地の地図画面に戻る。
※ **戻る** ボタンをタッチすると、
サブメニュー画面に戻ります。



3 **現在地** ボタン (△)



現在のルートは、次の場合、自動的に削除されます。

- ルート探索をして、あらたにルートを設定したとき
- ルートの変更をしたとき
- ルートの再探索をしたとき

ルート

〔現在のルートを保存する〕 / 〔現在のルートを削除する〕

登録ルート (保存したルートの呼び出し)

保存したルート呼び出して、ルート探索をすることができます。

※現在ルートを表示している場合は、そのルートは削除され、この呼び出したルートが表示されます。

あらかじめルート保存しておきます。☞ 「現在のルート保存する」 148ページ

1

MENU ボタン (□) を押し、

ルート ボタンをタッチする。

: サブメニュー画面が表示されます。



1-1

MENU ボタン (□)

2

登録ルート ボタンをタッチする。

: 登録ルートリスト画面が表示されます。



2

3

呼び出したいルートをタッチする。

■ すでに現在のルートがある場合

現在のルート削除していいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** ボタンをタッチするとルート探索を開始し、探索後 **案内スタート** ボタンをタッチすると、ルート案内を開始します。

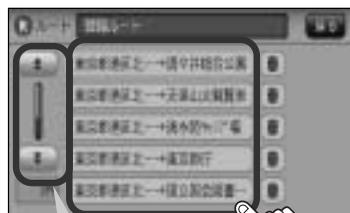
■ ルートがない場合

ルート探索を開始します。

: ルート探索後、全ルートが表示され、

案内スタート ボタンをタッチするとルート案内を開始します。

※保存したときの探索条件でルート探索されます。



↑ / ↓ ボタンタッチでつづきを表示

3

(保存したルート of 削除)

保存したルートを削除することができます。

あらかじめルートを保存しておきます。☞ 「現在のルートを保存する」 148ページ

- 1** MENU ボタン(☐)を押し、
ルート ボタンをタッチする。
: サブメニュー画面が表示されます。



- 2** 登録ルート ボタンをタッチする。
: 登録ルートリスト画面が表示されます。



- 3** 削除したいルートの 削除 ボタンをタッチする。
: 登録ルートを削除していいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** ボタンをタッチします。
登録ルートリスト画面に戻ります。
※登録ルートを削除しない場合は、**いいえ** ボタンをタッチしてください。

↑ / ↓ ボタンタッチでつづきを表示



- 4** 設定を終わったら…
現在地 ボタン(△)を押すと、
現在地の地図画面に戻る。
※戻る ボタンをタッチすると、
サブメニュー画面に戻ります。



現在のルートは、次の場合、自動的に削除されます。

- ルート探索をして、あらたにルートを設定したとき
- ルートの変更をしたとき
- ルートの再探索をしたとき

渋滞予測ルート探索をする(1)

本機に収録されている過去の渋滞統計データをもとに、設定したルート上の渋滞を予測して回避するルート探索をすることができます。表示された参考ルートの中から出発時刻(“現在時刻” “指定日時” “30分後” “1時間後” “予測なし”)によって、所要時間やルートの違いを確認することができます。

1

MENU ボタン()を押し、

ルート ボタンをタッチする。

: サブメニュー画面が表示されます。



1-1

MENU ボタン
()

2

渋滞予測回避 ボタンをタッチする。

: 予測回避選択画面が表示されます。



3

設定したい項目(**現在時刻探索** / **日時指定探索** ボタン)をタッチする。

■ **現在時刻探索** ボタンを選択した場合

: ルート探索を開始します。ルート探索が完了すると、ルート確認画面が表示されます。



① **現在時刻** / **30分後** / **1時間後** / **予測なし** /

カレンダー ボタンをタッチしてルートを確認する。

現在時刻 …… 出発時刻を現在の時刻で設定する。

30分後 …… 出発時刻を現時刻の30分後で設定する。

1時間後 …… 出発時刻を現時刻の1時間後で設定する。

予測なし …… 渋滞統計データを考慮しないルートで設定する。

カレンダー …… 出発日時をお好みに設定できる。

※ 設定の仕方は153ページ手順①~④
をご覧ください。

(例) ルート確認画面



このボタンをタッチすると、ルートの詳細情報を見ることができます。

 「 **ルートの詳細情報を表示するには** 」
145ページ

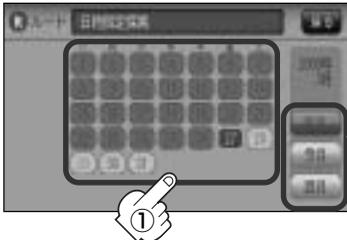
目的地までのおおよその距離と所要時間と到着予想時刻(有料道路をルート案内した場合は合計料金を表示し、一般道路や一部の有料道路などで料金不明な場合は「---円」と表示されます。)

■ **日時指定探索** ボタンを選択した場合

: 日時指定画面が表示されます。

① **日付**を選択し、タッチする。

: 時刻指定画面が表示されます。



ここをタッチするとカレンダー送りができます。(今月を指定しているときは、前月を指定することはできません。**前月** ボタンは暗くなります。)

② **数字**をタッチして時間を入力する。

※時間は24時間制の15分単位で入力します。



③ **探索** ボタンをタッチする。

: ルート探索を開始します。ルート探索が完了すると、ルート確認画面が表示されます。

数字入力時、選ばない数字は暗くなります。



④ **指定日時** / **30分後** / **1時間後** / **予測なし** ボタンをタッチしてルートを確認する。

- 指定日時** …日時指定探索で設定した出発時刻とする。
- 30分後** ……日時指定探索で設定した出発時刻の30分後を出発時刻とする。
- 1時間後** ……日時指定探索で設定した出発時刻の1時間後を出発時刻とする。
- 予測なし** …渋滞統計データを考慮しないルートで設定する。

※ **詳細情報** ボタンをタッチすると、ルートの詳細情報を見ることが出来ます。

☞ 「**ルート詳細情報を表示するには**」 145ページ

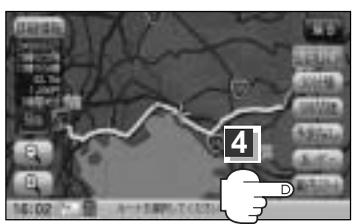
目的地までのおおよその距離と所要時間と到着予想時刻
(有料道路をルート案内した場合は合計料金を表示し、
一般道路や一部の有料道路などで料金不明な場合は
「---円」と表示されます。)



※ **カレンダー** ボタンをタッチすると、上記手順①からの操作となります。

4 **案内スタート** ボタンをタッチする。

: ルート案内を開始します。



渋滞予測ルート探索をする(2)



アドバイス

- 到着予想時刻は指定した時刻によって異なります。
- 日時指定画面と時刻指定画面で過去の日付けと時間を設定することはできません。
- ルート確認画面で地図をスクロールして出発地から目的地までのルートを確認することができます。
【🔍 「見たい地域を探す」 63～65ページ
- 過去の渋滞状況をもとに渋滞を予測してルート探索するため、実際の渋滞を避けたルートになるとは限りません。
- 出発地と目的地との距離が長い、または経由地を多く登録している場合は、ルート探索に時間がかかります。

渋滞地点を確認する

設定したルート上に渋滞／規制がある場合、渋滞／規制地点を表示して確認することができます。

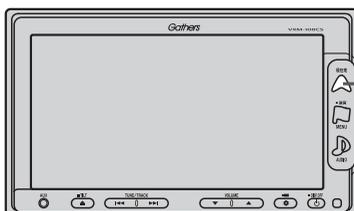
1 現在地表示画面でVICSTIMEスタンプ( ボタン)をタッチする。

：音声案内とともに渋滞／規制地点が表示されます。



2 見終わったら…

現在地 ボタン(△)を押す、
または戻る ボタンをタッチ
すると、現在の地図に戻る。



アドバース

- ルート上に渋滞／規制がない場合／情報が取得できない場合、VICSTIMEスタンプ( ボタン)をタッチしても表示されません。音声案内のみとなります。
- 渋滞地点は現在地から前方10km以内の一番近い渋滞／規制地点が表示されます。
- ルート案内を停止している場合、VICSTIMEスタンプ( ボタン)は選択できません。
また、FM多重の番組設定を“一般情報番組を受信します”に設定している場合も選択できません。
(一般情報スタンプ(“FM一般”)表示時)
 「ルート案内をストップ／スタートする」143ページ
 「受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶには」170、171ページ

ルート

〔渋滞予測ルート探索をする〕／〔渋滞地点を確認する〕

SDカードからルート探索をする(1)

パソコンを使用してSDカードに保存したルートを本機で再探索することができます。

☞ 「パソコン連携 (いつもNAVI)」 52ページ

※SDカードの再生を停止してから操作してください。

☞ 「SDモードを終了する」 388ページ

1

TILT ボタン(▲)を押す。

: ディスプレイ部が開きます。



1 **TILT** ボタン(▲)

2

SDカード挿入口にSDカードを差し込む。

☞ 「SDカードを入れる/取り出すには」 48ページをご覧ください。

: 自動でディスプレイ部が閉じます。

3

MENU ボタン(□)を押し、

ルート ボタンをタッチする。

: サブメニュー画面が表示されます。



3-1

MENU ボタン
(□)

3-2

4

SDルート ボタンをタッチする。

: SDカードに保存したルートのファイル画面が表示されます。

※SDカード内に保存したルートが1つの場合は、手順 **6** (157ページ)へ進んでください。



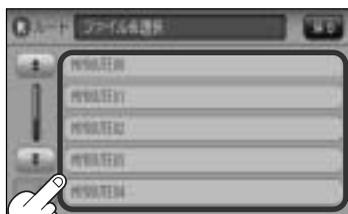
4

5

確認したいルートが保存されている
ファイルをタッチする。

: SDカード内に保存したルートのリストが表示されます。

(例) ファイル画面



5

6 リストから呼び出したいルートタッチする。

■ すでに現在のルートがある場合

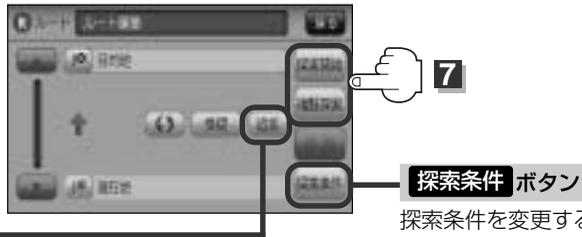
：現在のルート削除していいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** ボタンをタッチするとルート編集画面を表示します。

■ ルートがない場合

：下記手順 **7** へ進んでください。



7 探索開始 / 複数探索 ボタンを選択し、タッチする。



追加 ボタン

追加 ボタンをタッチして、経由地を追加/変更/削除することができます。

☞ 135～139ページ

探索条件 ボタン

探索条件を変更する場合に選択します。

☞ 140ページ

：ルート探索を開始します。

ルート探索が完了すると全ルートが表示され、**案内スタート** ボタンをタッチするとルート案内を開始します。

※ 経由地がある場合は **複数探索** ボタンは選択できません。

※ **複数探索** を行った場合は ☞ 132ページ手順 **4**、**5** をご覧ください。

SDカードからルート探索をする(2)



アドバイス

- 手順 **7** (157ページ)でルート探索をする場合、本機に設定している探索条件をもとにルート探索を行なうため、パソコン(指定Webサイト:いつもNAVI)上でのルート探索結果と異なります。
[🔍] 「ルート探索条件の設定をする」 227~230ページ
- 手順 **7** (157ページ)でルート探索をする場合、指定のWebサイトで出発地を本機と異なる位置に変更し、ルートをSDカードに保存しても本機でルート探索する場合は、出発地が現在地のままとなります。(指定のWebサイトで指定した出発地にはなりません)
- 到着予想時刻は走行速度によって異なります。[🔍] 「平均速度を設定する」 226ページ
- いつもNAVIからダウンロードしたデータ(リスト)はSDカードのDRIVEフォルダ内に入れてください。SDカード内に“DRIVE”という名前のフォルダがない場合は、半角で“DRIVE”という名前のフォルダを新規作成し、作成したDRIVEフォルダ内にデータ(リスト)を入れてください。SDカードを挿入していない/SDカード内にデータ(リスト)がない場合は、手順 **4** (156ページ)でSDカードを挿入またはSDカードにルートの書き込みをうながすメッセージが表示されます。SDカードが挿入されているかを確認/DRIVEフォルダ内にデータ(リスト)があることを確認してください。
- いつもNAVIから地点を保存したデータは[🔍] 「SDカードで地点を探す」 119~121ページをご覧ください。
- 探索したルートは本機に保存することができます。(最大20件)
[🔍] 「現在のルートを保存する」 148ページ
- SDルートから探索した場合、目的地や履歴は残りません。
- miniSDカード/microSDカードを使用する場合は、必ずminiSDカードアダプター/microSDカードアダプターを使用し、正しい差し込み方向をご確認ください。アダプターが装着されていない状態で本機に差し込むと、機器に不具合が生じることがあります。また、miniSDカード/microSDカードが取り出せなくなる可能性があります。必ずアダプターごと抜き、本機にアダプターだけ残さないようにしてください。

交通情報(VICS情報)／ 一般情報の受信について	160
交通情報(VICS情報)について	161～165
VICS情報の更新に伴う表示変更について	162
交通情報(VICS情報)とは	163
表示について	163、164
マーカー一覧表	165
VICS放送局	165
一般情報について	166、167
一般情報とは	166
表示について	166
一般情報の内容(番組)について	166
一般情報放送局	167
操作の前に	168
VICSの項目一覧	168
操作画面について	168
交通情報／一般情報を表示するには	169
操作の流れ	169
情報の消去について	169
受信する情報(交通情報／一般情報)を 選ぶには	170、171
交通情報(文字情報)／一般情報を 見るには	172、173
交通情報(図形情報)を見るには	174、175
緊急情報を見るには	176、177
緊急情報について	177
選局するには	178～183
自動選局	178、179
自動選局を止めるには	179
手動選局	180、181

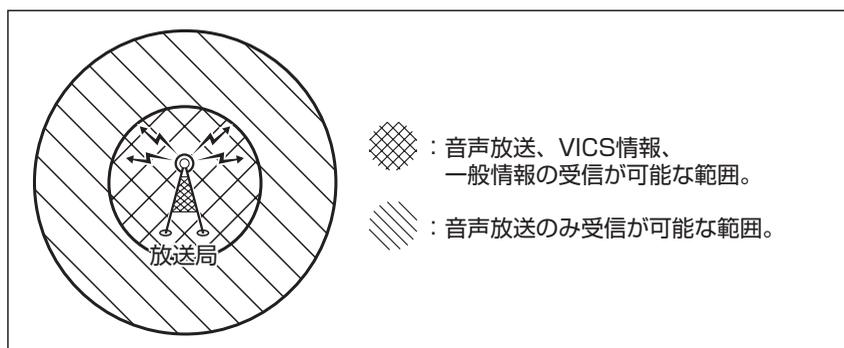
エリア選局	182、183
放送局をプリセット(保存) するには	184～186
プリセットした放送局を 呼び出すには	184、185
プリセットした放送局に上書きするには	186
エコドライブ情報を設定する	187～193
評価履歴を見る	190
評価履歴を削除するには	191
グラフ表示で見る	192
軌跡を使う	194～198
軌跡の記録を止めるには	195
軌跡を表示するには	195
軌跡の表示を止めるには	196
記録した軌跡を確認するには	197
軌跡を削除するには	198
自宅を登録する	199
登録地点の編集／見る	200～206
登録地点の並び替えをする	207～209
登録地点の地図を呼び出す	210～212
登録地点を削除する	213～215
フォルダ名を編集する	216、217
SDカードから地点を登録する	218～220
ETC情報を見るには	221、222
QQコールを利用する	223
QQコールとは	223
QQコールを利用するまでの流れ	223
QQコールを表示する	224

交通情報(VICS情報)／一般情報の受信について

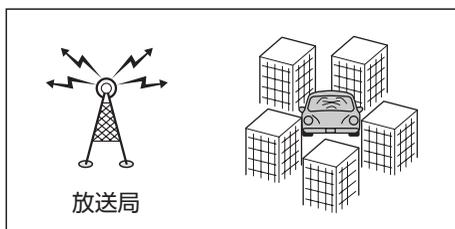
- 電波が強くなければ、これらの情報は受信できません。
したがって、受信できるエリアも、音声放送に比べ、かなり狭い範囲に限られます。

解説

VICS情報、一般情報は、デジタルデータにされ、FMラジオ放送局の電波の一部を使って送られてきます。デジタルデータは、正確に受信するため、電波が強い場所でなければ、受信できません。したがって、お手持ちのラジオで、FMラジオ放送局から送られてくる音声放送が聞けたとしても、その放送局から送られてくるVICS情報、一般情報は受信できない場合があります。VICS情報、一般情報が受信できるエリアの目安は、音声放送が受信できる限界の距離の約半分の距離です。



- 放送局からの距離は、受信可能範囲であっても、山、ビルなどの障害物によって電波がさえぎられ、受信できない場合があります。

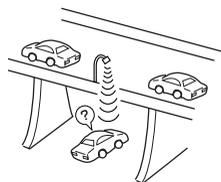


- すべてのFMラジオ放送局でVICS情報、一般情報を放送しているわけではありません。情報を放送している放送局については、**VICS放送局**（165ページ）／**一般情報放送局**（167ページ）をご覧ください。

交通情報(VICS情報)について(1)

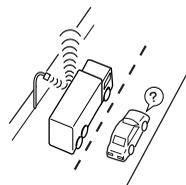
<一般道路走行中には>

- 高速道路と交差する道路や、近くを平行して走る道路などでは、高速道路のVICS情報を受信することがあります。



- 道路に設置されているVICS光・電波ビーコン発信機との間に大型車両などがある場合には、VICS情報を受信できないことがあります。

- VICS光・電波ビーコン受信状況により、VICS情報が受信しにくかったり、対向車線のVICS情報を受信することがあります。

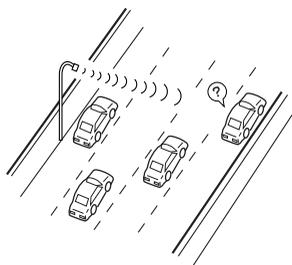


<高速道路走行中には>

- トンネル内や幅員の広い道路では、VICS情報を受信できないことがあります。

- 道路に設置されているVICS光・電波ビーコン発信機との間に大型車両などがある場合には、VICS情報を受信できないことがあります。

- 豪雪や豪雨時には、VICS情報を受信しにくいことがあります。



交通情報(VICS情報)について(2)

VICS(Vehicle Information and Communication System)とは、日本道路交通情報センターからの情報をもとにした道路情報サービスです。

渋滞情報、所要時間、事故情報、道路工事情報などが数分ごとに更新され、更新された情報が本機に表示されます。

本機は、内蔵のFM多重受信機でNHK-FMなどのFM文字多重放送を受信し、広域の交通情報を表示します。



アドバイス

表示されるFM VICS情報は、あくまでも参考です。実際の交通規制や道路状況を確認してください。

VICS情報の更新に伴う表示変更について

ナビゲーションおよび地図ソフトを購入して3年ほど経過すると、地図画面で渋滞情報が表示されない場所が出る場合が次第に増えます。この現象が起きるのは、レベル3の地図情報のみで、レベル1の文字情報・レベル2の図形情報では従来どおり表示されます。

この現象の原因は、VICSセンターの採用するVICSリンク（主要交差点ごとに道路を区切った単位）というデータ方式にあります。道路の新設や改築、信号機の設置などで交通情報が変化する場合は、適宜VICSリンクの追加や変更が行われます。そのため、新しいVICSリンクによって提供された情報は、変更前のVICSリンクでは表示されなくなります。ただし、情報提供サービス維持のため、変更後の3年間は、旧VICSリンクにも従来どおりの情報を提供する仕組みになっています。

VICSリンクは毎年更新されますので、できるだけ新しい地図のご利用をおすすめいたします。現在お使いのナビゲーションまたは地図ソフトの対応などにつきましては、弊社「お客様相談室」にお問い合わせください。また詳しくは、「VICSの概要」482、483ページをご覧ください。

交通情報(VICS情報)とは

FM多重放送局の中には、VICSセンターから提供されるVICS情報(レベル1～レベル3)を放送している局*があります。本書および画面表示では、このVICS情報を“交通情報”と呼んでいます。

*本書では交通情報を放送しているFM多重放送局を“VICS放送局”と呼んでいます。

☞ 「VICSの概要」482、483ページ

表示について

交通情報の表示には、3種類(レベル1、レベル2、レベル3)があります。

※表示形式は、放送局によって異なる場合があります。

レベル1(文字)表示

(例)



ヘッダー文

VICS放送局名、ページ、情報提供時刻などを表示します。

表示中の情報が交通情報であることを示します。

受信中の周波数

本文

1ページは、ヘッダー文(1行)と本文(全角：15文字×2行の30文字まで。
半角：31文字×2行の62文字まで)で構成されています。

レベル2(簡易図形)表示

(例1)



ヘッダー文

VICS放送局名、ページ、情報提供時刻などを表示します。

渋滞情報

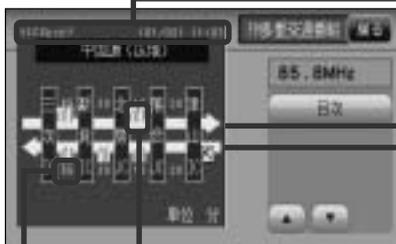
赤色：渋滞

橙色：混雑

※渋滞方向を矢印で表示します。

交通情報(VICS情報)について(3)

(例2)



ヘッダー文

VICS放送局名、ページ、情報提供時刻などを表示します

高速・有料道路がこの先もつづくことを示します。
この先の情報提供がない場合は、灰色です。

渋滞情報

矢印方向の渋滞状況を示します。赤色：渋滞 橙色：混雑

VICS情報マーク

📄 「マーカー一覧表」 165ページ

矢印方向の次の地点までの所要時間(5分単位)

この例の場合は、新見IC から三次ICまで、約55分かかることを示しています。



渋滞情報は、渋滞や混雑がない場合、または情報が不明な場合は表示されません。

レベル3(地図)表示

(例1)



VICSタイムスタンプ

交通情報の提供時刻を表示します。

※表示可能なレベル3情報がない時は“---:---”を表示します。

※一般情報を受信する設定になっている場合は、表示されません。

渋滞情報

赤色：渋滞 橙色：混雑
緑色：渋滞なし 黄色：規制
※渋滞の方向を矢印で表示します。

← : 交通情報

VICS情報マーク

📄 「マーカー一覧表」 165ページ

(例2)



地図をスクロールさせてVICS情報マークにカーソル(→)をあわせると、マーク詳細情報が表示されます。

VICS情報マーク

📄 「マーカー一覧表」 165ページ



- 縮尺によってはレベル3表示できない場合があります。
- レベル3表示の情報提供時刻は、レベル1やレベル2表示の情報提供時刻と一致しない場合があります。
- 情報提供時刻が表示されている時(“---:---”表示ではない時)に、レベル3が表示できます。
- 受信状況によっては、3種類(レベル1~レベル3)の情報を全て表示することはできない場合があります。

マーク一覧表

交通情報によっては、下記のマークが表示されます。

事故 	凍結 	チェーン規制 	駐車場(混雑)  (橙)	車線規制 	入り口制限 	速度規制 ^{40km/h} 	速度規制 ^{80km/h} 
故障車 	作業 	進入禁止 	駐車場(不明)  (黒)	徐行 	速度規制 ^{10km/h} 	速度規制 ^{50km/h} 	
路上障害 	通行止め/閉鎖 	駐車場(空)  (青)	駐車場(閉) 	入り口閉鎖 	速度規制 ^{20km/h} 	速度規制 ^{60km/h} 	
工事 	片側交互通行 	駐車場(満)  (赤)	対面通行 	大型通行止め 	速度規制 ^{30km/h} 	速度規制 ^{70km/h} 	

VICS放送局

平成22年4月1日現在、開局されている放送局は次のとおりです。

VICS旭川(85.8MHz)、VICS札幌(85.2MHz)、VICS函館(87.0MHz)、VICS北見(86.0MHz)、VICS仙台(82.5MHz)、VICS福島(85.3MHz)、VICS前橋(81.6MHz)、VICSさいたま(85.1MHz)、VICS宇都宮(80.3MHz)、VICS水戸(83.2MHz)、VICS東京(82.5MHz)、VICS千葉(80.7MHz)、VICS横浜(81.9MHz)、VICS長野(84.0MHz)、VICS新潟(82.3MHz)、VICS甲府(85.6MHz)、VICS静岡(88.8MHz)、VICS金沢(82.2MHz)、VICS名古屋(82.5MHz)、VICS岐阜(83.6MHz)、VICS津(81.8MHz)、VICS大津(84.0MHz)、VICS奈良(87.4MHz)、VICS京都(82.8MHz)、VICS大阪(88.1MHz)、VICS和歌山(84.7MHz)、VICS神戸(86.5MHz)、VICS岡山(88.7MHz)、VICS広島(88.3MHz)、VICS山口(85.3MHz)、VICS高松(86.0MHz)、VICS松山(87.7MHz)、VICS徳島(83.4MHz)、VICS福岡(84.8MHz)、VICS大分(88.9MHz)、VICS熊本(85.4MHz)、VICS宮崎(86.2MHz)、VICS高知(87.5MHz)、VICS佐賀(81.6MHz)、VICS長崎(84.5MHz)、VICS鹿児島(85.6MHz)、VICS沖縄(88.1MHz)、VICS福井(83.4MHz)、VICS富山(81.5MHz)、VICS山形(82.1MHz)、VICS秋田(86.7MHz)、VICS青森(86.0MHz)、VICS松江(84.5MHz)、VICS鳥取(85.8MHz)、VICS盛岡(83.1MHz)、VICS釧路(88.5MHz)

※交通情報は、NHK-FM放送局の電波の一部を使用して放送されています。

上記の周波数は親局のものです。これら親局の中継局でも、交通情報を受信できます。



アドバイス

- VICSのサービスエリア外の地域やトンネルの中など電波の届きにくい場所、電波状況の悪い場合などは、交通情報の受信が困難になったり、情報がそろわないに時間がかかることがあります。
- VICS放送局の情報提供時間は、24時間です。ただし、メンテナンスのため、午前1時～午前5時までには放送を休止する場合がありますので、この間は、交通情報は受信できません。

一般情報について

一般情報とは

FM多重放送局の中には、各放送局が製作した文字情報(レベル1)を放送している局*があります。本書および画面表示では、この文字情報を“一般情報”と呼んでいます。

*本書では一般情報を放送しているFM多重放送局を“一般情報放送局”と呼んでいます。

表示について

(目次画面の例)



ヘッダー文

放送局名、番組名、ページなどを表示します。

表示中の情報が一般情報であることを示します。

受信中の周波数

本文

1ページは、ヘッダー文(1行)と本文(全角：15文字×2行の30文字まで。半角：31文字×2行の62文字まで)で構成されています。ページ数は番組によって異なり、番組によっては自動的にページ送りするものもあります。

一般情報の内容(番組)について

1つの放送局から、同時に複数の番組が放送されています。番組の数や内容は、放送局によって異なります。番組は目次画面で選ぶことができます。(「[表示について](#)」上記) 番組は大きく次の2つに分けられます。

●連動情報番組(番組情報チャンネル)

FM音声放送と連動した番組です。放送中の曲名、アーティスト名、リクエストの受付電話番号など、音声放送に関連した内容です。音声放送に合わせて、放送局が内容を変えていきます。

●独立情報番組(天気予報、ニュース&スポーツ、交通情報、エンターテインメントチャンネルなど)

FM音声放送とは関連のない、独立した番組です。ページ送りは、放送局が行なう場合もあります。
※番組の名称、数、内容等は、放送局によって異なります。また、番組の更新情報を受信すると、自動的に本機内に保存している一般情報が更新されます。

一般情報放送局

一般情報放送局(民放FM放送局)には、JFN系列/JFL系列/独立局などがあります。
一般情報番号を受信する設定にしている場合は、現在地周辺の最新エリアの情報局を受信します。



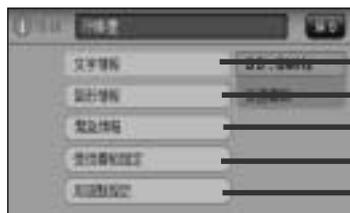
アドハイス

- 各放送局の放送休止時間帯は一般情報を受信することはできません。
- 電波の状況によっては、FM音声放送は受信できても、一般情報は受信できない場合があります。
- 一般情報は、親局の中継局でも受信できます。

操作の前に

VICSの項目一覧

MENU ボタン () を押し、 **情報** → **FM多重** ボタンをタッチして操作します。



交通情報 (文字情報) または一般情報を表示します。
(レベル1)  172、173ページ

交通情報 (図形情報) を表示します。(レベル2)
 174、175ページ

※この項目は、**受信番組設定** を
“**一般情報番組を受信します**” に設定してい
る場合は暗くなります。

受信済みの緊急情報を表示します。(レベル1)
 176、177ページ

受信する情報 (交通情報 / 一般情報) の選択をする
ためのメニューです。
 170、171ページ

周波数を設定するためのメニューです。
 178～183ページ

操作画面について

次のような画面が表示された場合は、番号を選んで、タッチしてください。

2ページ以上ページがある場合は…

 : 画面送り  : 画面戻し

戻る : 1つ前の選択画面に戻る。

※緊急情報表示画面や、目次画面の場合は、
メニュー画面に戻ります。(ただし、現在地
表示から緊急情報表示画面になったときは、
現在地表示に戻ります。)

目次 : 目次画面に戻る。

※暗い項目は、選択できません。

(例)



情報を見たい番号を選んでください。

交通情報／一般情報を表示するには

本機では、FM多重放送を使って提供される交通情報(VICS)と一般情報(各放送局が独自に製作して放送している文字情報)を表示することができます。

操作の流れ

1 受信番組設定を下記のように設定しておく。

交通情報を表示する場合 “交通情報番組(VICS)を受信します” ボタンをタッチする。

一般情報を表示する場合 “一般情報番組を受信します” ボタンをタッチする。

 「受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶには」 170、171ページ

2 手順1で選んだ情報を放送している放送局を受信する。

 「選局するには」 178～183ページ



よく使う放送局は、プリセット(保存)しておくくと便利です。

 「放送局をプリセット(保存)するには」 184～186ページ

3 見たい情報を表示させる。

交通情報を表示する場合

 「交通情報(文字情報)／一般情報を見るには」 172、173ページ

「交通情報(図形情報)を見るには」 174、175ページ

「緊急情報を見るには」 176、177ページ

「VICS表示の設定をする」 265、266ページ

一般情報を表示する場合

 「交通情報(文字情報)／一般情報を見るには」 172、173ページ

「緊急情報を見るには」 176、177ページ

情報の消去について

次の場合は、本機で受信した情報が消去されます。

- 車のエンジンスイッチを0(OFF)にしたり、受信周波数が変わったり、変えたりした場合に受信した情報が消去されることがあります。
- 渋滞情報保存時間を経過した。(交通情報の場合)
- 受信する情報(交通情報／一般情報)を切り替えた場合、切り替える前の情報は消去されます。(たとえば、交通情報を受信していて、一般情報に切り替え、再度、交通情報に切り替えた場合、前回受信していた交通情報は消去されています。ただし、レベル3情報については切り替える直前のデータが保持されるため、一定時間の表示は可能です。)

受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶには

受信番組設定 で **交通情報番組(VICS)を受信します** をタッチすると、交通情報を受信する設定になります。また、**一般情報番組を受信します** をタッチすると一般情報を受信する設定になります。

例 一般情報を受信する場合

1

MENU ボタン(□)を押し、
情報 ボタンをタッチする。

: サブメニュー画面が表示されます。



1-1

(MENU)ボタン
(□)

2

FM多重 ボタンをタッチし、**受信番組設定** ボタンをタッチする。

: 受信番組設定画面が表示されます。



2-1

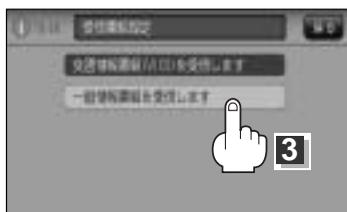


2-2

3

一般情報番組を受信します ボタンをタッチ
する。

: 一般情報を受信する設定になります。



3

4

設定を終わるには・・・

戻る ボタンをタッチする/
現在地 ボタン(△)/**MENU** ボ
タン(□)を押す。

※設定を保存し、それぞれの画面に
戻ります。



4

現在地 ボタン
(△)
(MENU)ボタン
(□)



アドバイス

- “**交通情報番組(VICS)を受信します**” に設定しているときは、VICSタイムスタンプに、交通情報提供時刻を表示します。
- “**一般情報番組を受信します**” に設定しているときは、VICSタイムスタンプが、一般情報スタンプ (“FM一般”) の表示に変わります。
- “**交通情報番組(VICS)を受信します**” に設定しているときは、一般情報を放送している放送局を受信しても、一般情報は受信しません。同様に “**一般情報番組を受信します**” に設定しているときは、VICS放送局(交通情報を放送している放送局)を放送している放送局を受信しても、交通情報は受信しません。
- “**交通情報番組(VICS)を受信します**”、“**一般情報番組を受信します**” に設定しただけでは、各情報を表示することはできません。 「交通情報／一般情報を表示するには」169ページ

交通情報(文字情報)／一般情報を見るには

1

■ 交通情報(文字情報)を見る場合

受信番組設定 を “**交通情報番組(VICS)を受信します**” に設定し、VICS放送局 (☞ 165ページ)を受信する。

■ 一般情報を見る場合

受信番組設定 を “**一般情報番組を受信します**” に設定し、一般情報放送局 (☞ 167ページ)を受信する。

☞ 「受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶには」 170、171ページ

☞ 「選局するには」 178～183ページ

2

MENU ボタン(☐)を押し、
情報 ボタンをタッチする。

: サブメニュー画面が表示されます。



2-1

(MENU)ボタン
(☐)

2-2

3

FM多重 ボタンをタッチし、**文字情報** ボタンをタッチする。

: FM多重の目次画面が表示されます。



3-1



3-2

4 見たい情報の番号を、タッチする。

選択画面が続く場合は、▼ ボタンをタッチして“見たい情報の番号を、タッチする。”を繰り返してください。

(例) 交通情報(文字情報)の目次画面
 (“4. 気象警報他”を見る場合)

2ページ以上ある場合は、画面を送って、見たい情報のある画面を表示してください。

※ページ数が表示されない番組もあります。



目次に戻るとき、タッチします。

※一般情報の場合、目次データが受信できていない場合は“情報の受信中です。”と表示します。目次データが受信できると、目次画面を表示します。



▲ ボタン：前画面に戻る場合にタッチします。(画面戻し)

▼ ボタン：次画面に進む場合にタッチします。(画面送り)

一般情報の場合、放送局がページ送りをする番組もあります。

※情報表示中に新しい情報を受信したら・・・

：自動的に情報を書きかえます。

5 情報表示を止めるには・・・

戻る ボタンをタッチする／

現在地 ボタン(△)／

MENU (□) ボタンを押す。



5
現在地 ボタン
(△)
MENU ボタン
(□)



アドハイス

一般情報の場合、手順 1 ～ 3 (172ページ)の操作をした後、目次画面ではなく、連動情報番組 (166ページ)が表示されることがあります。目次データは受信できないが、連動情報番組データを受信できた場合に表示されます。他の番組を見たい場合は、しばらく待って、目次 ボタンをタッチしてみてください。

交通情報(図形情報)を見るには

1

受信番組設定 を “ **交通情報番組(VICS)を受信します** ” に設定し、VICS放送局 (**☞** 165ページ) を受信する。

☞ 「受信する情報(交通情報/一般情報)を選ぶには」 170、171ページ

☞ 「選局するには」 178~183ページ

2

MENU ボタン (**☐**) を押し、

情報 ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



3

FM多重 ボタンをタッチし、**図形情報** ボタンをタッチする。

：FM多重情報画面が表示されます。

3-1



3-2

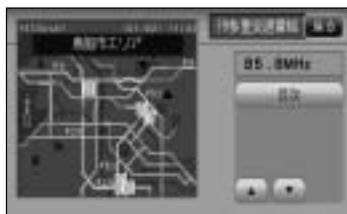


4

見たい情報の番号をタッチする。

選択画面が続く場合は、“見たい情報の番号を、タッチする”を繰り返してください。

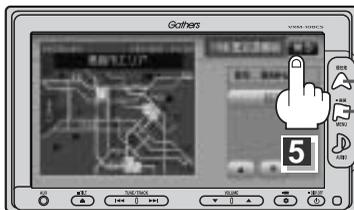
(例) 図形情報の目次画面



※ 情報表示中に新しい情報を受信したら・・・：自動的に情報を書きかえます。

5 情報表示を止めるには・・・

- 戻る ボタンをタッチする／
- 現在地 ボタン(△)／
- MENU ボタン(□)を押す。



- ## 5
- 現在地 ボタン(△)
 - MENU ボタン(□)



ナビガイド

図形情報は、受信番組設定を、「一般情報番組を受信します」に設定している場合は暗くなり選択できません。

緊急情報を見るには

交通情報を受信中は、交通情報の緊急情報番組を受信します。
また、一般情報を受信中は、一般情報の緊急情報番組を受信します。

1

■ 交通情報(文字情報)を見る場合

受信番組設定 を “**交通情報番組(VICS)を受信します**” に設定し、VICS放送局 (☞ 165ページ)を受信する。

■ 一般情報を見る場合

受信番組設定 を “**一般情報番組を受信します**” に設定し、一般情報放送局 (☞ 167ページ)を受信する。

☞ 「受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶには」 170、171ページ

☞ 「選局するには」 178～183ページ

2

MENU ボタン(□)を押し、

情報 ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



2-1

MENU ボタン (□)

3

FM多重 ボタンをタッチし、**緊急情報** ボタンをタッチする。

※情報を受信していないときは、ボタンは暗くなります。



※情報表示中に新しい情報を受信したら・・・：自動的に情報を書きかえます。

4

情報表示を止めるには・・・

戻る ボタンをタッチ／**現在地** ボタン(△)／**MENU** ボタン(□)を押す。

緊急情報について

受信中の放送局の緊急情報番組を受信すると、音声で受信したことを知らせます。

- 現在地表示時に受信した場合は、自動的に情報を表示します。ただし、再探索中などは割り込み表示しません。
※約15秒後には、緊急情報画面は消え、自動的に現在地表示に戻りますが、緊急情報表示画面で、**戻る** ボタンをタッチして、現在地表示に戻すこともできます。
- 交通情報(文字情報/図形情報)表示中、または一般情報表示中に受信した場合は、他の情報より優先して、受信した緊急情報を表示します。この場合、緊急情報表示画面で、**戻る** ボタンをタッチすると、メニューに戻ります。
- 上記以外のときに受信した場合、緊急情報を見るには、176ページにしたがって、FM多重の**緊急情報** ボタンをタッチしてください。



アドバイス

● 緊急情報は、見終わった後も消えません。176ページにしたがって、**緊急情報** ボタンをタッチすると、表示されます。

※情報を消去する行為をした場合は、緊急情報も消えます。

☞ 「**情報の消去について**」169ページ

- 交通情報を受信中は、交通情報の緊急情報番組を受信します。
また、一般情報を受信中は、一般情報の緊急情報番組を受信します。
- 緊急情報表示を止める場合は、**現在地** ボタン(△)または**MENU** ボタン(□)を押すか**戻る** ボタンをタッチしてください。

選局するには(1)

交通情報を見るには、VICS放送局(☞ 165ページ)を受信してください。
また、一般情報を見るには、一般情報放送局(☞ 167ページ)を受信してください。選局には、**自動選局**、**手動選局**、**エリア選局**の3つの方法があります。

☞ 自動選局178、179ページ／手動選局180、181ページ／エリア選局182、183ページ



ナビデバイス

受信した放送局をプリセット(保存)しておくと、後で呼び出すことができます。

☞ 「放送局をプリセット(保存するには)」184~186ページ

自動選局

……周波数設定画面で**自動選局**ボタンをタッチして表示灯を点灯させると、自動選局をはじめ、放送局*を受信すると止まります。この後、受信中の電波が弱くなると、自動的に電波の強い周波数に切り替わるので、引き続き、情報を受信することができます。

*：**受信番組設定**を“**交通情報番組(VICS)を受信します**”に設定している場合は、VICS放送局を受信します。また、“**一般情報番組を受信します**”に設定している場合は、一般情報放送局を受信します。

1

MENU ボタン(☐)を押し、
情報 ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



1-1

MENU)ボタン
(☐)

1-2

2

FM多重 ボタンをタッチし、**周波数設定** ボタンをタッチする。

：周波数設定画面が表示されます。



2-1



2-2

3

自動選局 ボタンをタッチする。

：表示灯が点灯します。

周波数設定画面



手動選局機能が働いていることを示します。

自動選局機能が働いていることを示します。

受信中の放送局名と周波数

サーチ完了



サーチ中



自動選局表示に変わった。 選択時表示灯点灯

情報

〔選局するには〕

4

設定を終わるには・・・

戻る ボタンをタッチ／

現在地 ボタン(△)／

MENU (□) ボタンを押す。



4

現在地 ボタン (△)

MENU ボタン (□)



アドバース

放送局が受信できるまでは、周波数設定画面は“サーチ中”を表示したままとなります。電波状況が悪く、自動選局で放送局が受信できない場合は、手動選局(☞ 180、181ページ)またはエリア選局(☞ 182、183ページ)を試してみてください。

自動選局を止めるには・・・

周波数設定画面が“自動選局”表示になっているときは、自動選局機能が働いて、受信中の電波が弱くなると、自動的に電波の強い周波数(放送局)に切り替わります。自動選局を止める(周波数が自動的に切り替わるのを止める)場合は、**自動選局** ボタンをタッチして表示灯を消灯し、表示を“手動選局”に替えてください。

選局するには(2)

手動選局 …… 周波数設定画面で、ご自分の好きな周波数に合わせることができます。

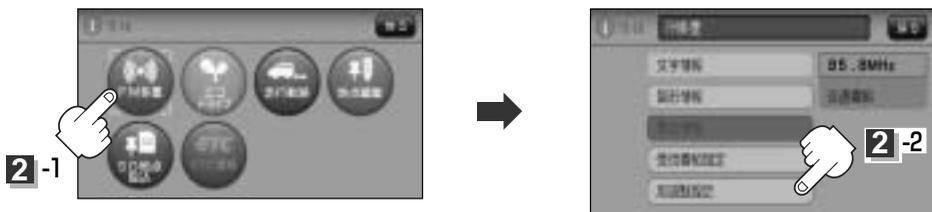
1 **MENU** ボタン () を押し、
情報 ボタンをタッチする。

: サブメニュー画面が表示されます。



2 **FM多重** ボタンをタッチし、**周波数設定** ボタンをタッチする。

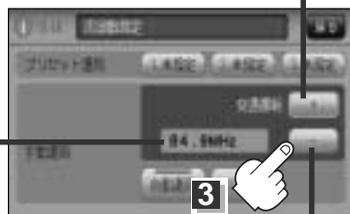
: 周波数設定画面が表示されます。



3 **+** / **-** ボタンをタッチし、
受信したい周波数を表示させる。

+ ボタンをタッチすると、0.1MHzアップ、
長めにタッチすると始めは0.1MHzアップし、
その後1MHzずつアップする。

ここに受信したい周波数
を表示させる。



- ボタンをタッチすると、0.1MHzダウン、
長めにタッチすると始めは0.1MHzダウン
し、その後1MHzずつダウンする。

4

戻る ボタンをタッチしてみると・・・



手順 **3** (180ページ) で表示させた周波数に変わった。

5

設定を終わるには・・・

- 戻る** ボタンをタッチ／
- 現在地** ボタン (△)／
- MENU** (□) ボタンを押す。



5

- 現在地** ボタン (△)
- MENU** ボタン (□)



アドバンス

- VICS放送局の周波数については、165ページをご覧ください。
一般情報放送局の周波数については、167ページをご覧ください。
- **受信番組設定** を “**交通情報番組(VICS)を受信します**” に設定しておかないと、VICS放送局に周波数を合わせても、交通情報を受信することはできません。
同様に、“**一般情報番組を受信します**” に設定しておかないと、一般情報放送局に周波数を合わせても、一般情報を受信することはできません。

選局するには(3)

エリア選局

…… 周波数設定画面で **エリア選局** ボタンをタッチすると、現在地周辺のFM放送局リストが表示されます。このリストの中から好きな放送局を選択し、タッチするとその周波数を受信します。



アドバイス

- **受信番組設定** で “**交通情報番組(VICS)を受信する**” に設定している場合は、NHK-FM放送局リストが表示されます。また、“**一般情報番組を受信します**” に設定している場合は、民放FM放送局リストが表示されます。
- 表示されるリストには、交通情報／一般情報を放送していないFM放送局も含まれています。リストの中から、交通情報／一般情報を放送している放送局を選んでください。
▶ 「**VICS放送局**」165ページ、「**一般情報放送局**」167ページ
- リスト選局をすると、周波数とともに、放送局名も表示します。
- 電波の特性上、建物や山などが障害物となって受信状態が悪くなり、受信できない場合があります。その場合は手動選局で周波数を合わせてください。▶ 「**手動選局**」180、181ページ

1

MENU ボタン(□)を押し、

情報 ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



1-1

(MENU)ボタン
(□)

2

FM多重 ボタンをタッチし、**周波数設定** ボタンをタッチする。

：周波数設定画面が表示されます。



2-1



2-2

3

エリア選局 ボタンをタッチする。

: FMエリア選局リスト画面が表示されます。

受信中の周波数



3

4

受信する放送局を選択して、タッチする。

現在地周辺のFM放送局リスト



これを受信する場合



リストで選んだ放送局を受信します。

情報

選局するには

5

設定を終わるには・・・

戻る ボタンをタッチ／

現在地 ボタン(△)／

MENU (□) ボタンを押す。



5

現在地 ボタン

(△)

MENU ボタン

(□)

放送局をプリセット(保存)するには(1)

放送局を3コマまでプリセット(保存)できます。

- 1 プリセットしたい放送局を受信する。
(画面は、周波数設定画面のままにしておきます。)

☞ 「選局するには」 178～183ページ



アドバイス

自動選局にしている場合は、自動選局を止めてください。自動選局のままにしておくと、受信中の電波が弱くなった場合に本機はサーチを始めてしまい、周波数が変わってしまいます。

☞ 「自動選局を止めるには・・・」 179ページ

- 2 保存する場所(プリセット選局)を選択して、1.5秒以上タッチする。

例 プリセット選局 **1.未設定** ボタンに保存する場合



1.5秒以上タッチする



- 3 設定を終わるには・・・

戻る ボタンをタッチ／**現在地** ボタン(△)／**MENU** ボタン(□)を押す。



アドバイス

上記手順 2 で、すでに他の放送局が保存されている場所を選ぶと、保存されている放送局を消去して、新しい放送局を保存します。☞ 「プリセットした放送局に上書きするには」 186ページ

プリセットした放送局を呼び出すには

- 1 **MENU** ボタン(□)を押し、
情報 ボタンをタッチする。
：サブメニュー画面が表示されます。



1-1

MENU ボタン
(□)

2

FM多重 ボタンをタッチし、**周波数設定** ボタンをタッチする。

：周波数設定画面が表示されます。

2-1



2-2

**3**

呼び出したい周波数(プリセット選局1、2、3)を選択して、タッチする。

例 プリセット選局3を呼び出す場合



85.8MHzが83.8MHzにか変わった

※プリセットを呼び出したときは、手動選局表示になります。

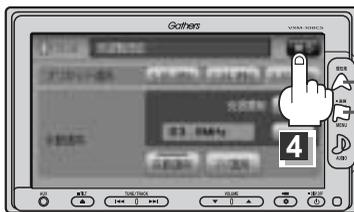
4

設定を終わるには・・・

戻る ボタンをタッチ／

現在地 ボタン(△)／

MENU ボタン(□)を押す。



4

現在地 ボタン

(△)

MENU ボタン

(□)

情報

〔放送局をプリセットする〕



アドハイス

受信番組設定 で **「交通情報番組(VICS)を受信します」** に設定しておかないと、VICS放送局を呼び出ししても、交通情報を受信することはできません。

同様に、**「一般情報番組を受信します」** に設定しておかないと、一般情報放送局を呼び出ししても、一般情報を受信することはできません。

「受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶには」 170、171ページ

放送局をプリセット(保存)するには(2)

プリセットした放送局に上書きするには

プリセットした放送局に新しい放送局を上書きすることができます。

1

MENU ボタン(□)を押し、

情報 ボタンをタッチする。

: サブメニュー画面が表示されます。



1-1

(MENU)ボタン
(□)

1-2

2

FM多重 ボタンをタッチし、**周波数設定** ボタンをタッチする。

: 周波数設定画面が表示されます。



2-1



2-2

3

新しい放送局を呼び出す。

☞ 「選局するには」(178~183ページ)

4

上書きしたい周波数(プリセット選局1、2、3)を選択して、1.5秒以上タッチする。

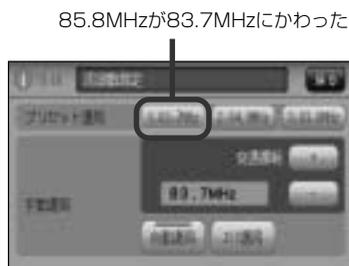
例 プリセット選局1に上書きする場合



4



1.5秒以上タッチする



85.8MHzが83.7MHzにかわった

5

設定を終わるには・・・

戻る ボタンをタッチ / **現在地** ボタン(△) / **MENU** ボタン(□)を押す。

エコドライブ情報を設定する(1)

走行中の「加速」や「減速」「アイドリング時間」などをGPS衛星の信号をもとに計算し、ドライビングスタイルが環境にやさしく無駄の少ない運転(エコドライブ)ができていないか評価して、その情報を確認することができます。

1

MENU ボタン(□)を押し、

情報 ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



1-1

MENU ボタン
(□)

2

エコドライブ ボタンをタッチする。

：エコドライブ情報画面が表示されます。

※1日の評価時間内の結果をグラフで表示します。

評価レベル ……初級で評価した場合、マークを表示

急加速 ……急に加速した回数

急減速 ……急に減速した回数

エコ速度 ……規定速度以上で走行した時間
(法定速度とは異なりますので
ご注意ください。)

アイドリング ……車両停車時間 (一定時間以上の
停車をアイドリングとします。)

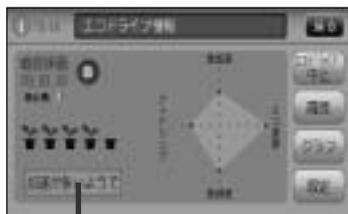
総合評価 ……総合評価をA～Eの5段階で判定

※この評価は本機独自の評価です。双葉の数が5つの時はA、4つの時はB、3つの時はC、2つの時はD、1つの時はE評価です。双葉の数が多いほど環境にやさしく、無駄の少ない運転ができていないことを意味します。



2

(例) エコドライブ情報画面



メッセージがスクロールされます。



エコドライブ情報画面では

評価履歴を見たり、削除することができます。

P 190、191ページ

エコドライブの結果を、グラフにて確認することができます。 P 192ページ

〔放送局をプリセットする〕

情報

〔エコドライブ情報を設定する〕

エコドライブ情報を設定する(2)

3 エコドライブ評価を中止/開始する。

■ エコドライブ評価を開始する場合

エコドライブ開始 ボタンをタッチする。

：エコドライブ評価を開始します。

※現在地画面を表示させると情報バー左下の

 マークを表示します。

(例) エコドライブ情報画面



■ エコドライブ評価を止める場合

エコドライブ中止 ボタンをタッチする。

：エコドライブ評価を中止します。

※現在地画面を表示させると情報バー左下の

 マークが消えます。

(例) エコドライブ情報画面

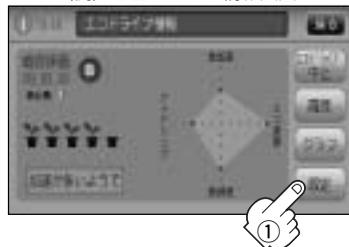


4 エコドライブ情報の設定をする。

① **設定** ボタンをタッチする。

：エコドライブ設定画面が表示されます。

(例) エコドライブ情報画面



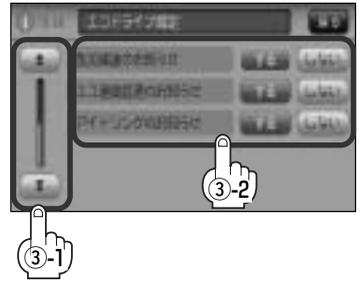
② 評価履歴を **残す** / **残さない**、エコドライブ表示を **する** / **しない**、評価レベル **初級** / **上級** を選択し、タッチする。

※評価レベルを変更する場合、評価レベルの変更をしてもいいかどうかのメッセージが表示されるので、**はい** / **いいえ** ボタンを選択しタッチしてください。



- ③ ▲／▼をタッチして、急加減速／エコ速度超過／アイドリングのお知らせを**する**／**しない**を選択しタッチする。

※エコ速度超過のお知らせの**する**ボタンをタッチした場合、メッセージが表示されるので、メッセージの内容を確認し**OK**ボタンをタッチしてください。



- ④ 設定が終わったら・・・
現在地ボタン(△)を押す
 または**戻る**ボタンをタッチする。

：設定を保存し現在地の地図画面に戻る、または1つ前の画面に戻ります。



アドバイス

- 手順**4**-②(188ページ)でエコドライブ表示を**する**に設定した場合、現在地の地図画面に戻ったとき右画面にエコドライブ情報を表示します。エコドライブ情報の表示を止めたい場合は、エコドライブ表示の**しない**ボタンをタッチしてください。
- 手順**4**-②(188ページ)で評価レベルの**初級**ボタンを選択すると、2画面表示またはエコドライブ情報を表示させたときに📍マークが表示されます。📄193ページ、アドバイス内
- ルート情報表示中はエコドライブ表示を**する**に設定しても右画面にエコドライブ情報は表示されません。
 📄「**■ ルート情報を表示する／しないを設定する場合**」245ページ

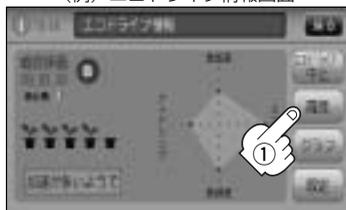
エコドライブ情報を設定する(3)

評価履歴を見る

- ① 187ページ手順 **1**、**2** にしたがって操作し、**履歴** ボタンをタッチする。

：エコドライブ評価履歴画面が表示されます。
今までの評価履歴が最大50件まで日付の新しい順に表示されます。

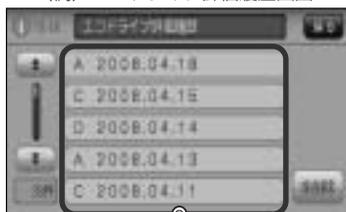
(例) エコドライブ情報画面



- ② リストから見たい日時 of 履歴を選んでタッチする。

：エコドライブ評価履歴の詳細画面が表示されます。

(例) エコドライブ評価履歴画面



- ③ 見終わったら・・・

現在地 ボタン(△)を押すと、
現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると評価履歴画面に戻ります。

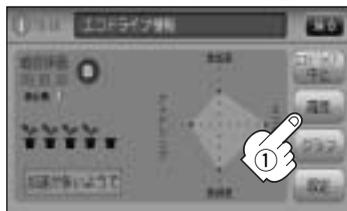


評価履歴を削除するには

- ① 187ページ手順 **1**、**2** にしたがって操作し、**履歴** ボタンをタッチする。

：エコドライブ評価履歴画面が表示されます。

(例) エコドライブ情報画面



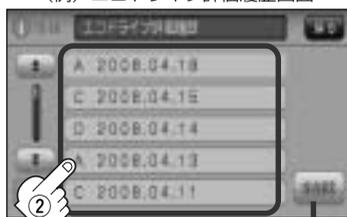
- ② 削除したい履歴を選び、タッチする。

：エコドライブ評価履歴の詳細画面が表示されます。

■ 全履歴を削除したい場合

全削除 ボタンをタッチする。

(例) エコドライブ評価履歴画面



全削除 ボタン

- ③ **削除** ボタンをタッチする。

：選択した評価履歴を削除してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので **はい** ボタンをタッチすると履歴を削除し、評価履歴画面に戻ります。

(例) エコドライブ評価履歴の詳細画面



- ④ 設定を終わるには…

現在地 ボタン(△)をタッチすると、現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、エコドライブ情報画面に戻ります。

エコドライブ情報を設定する(4)

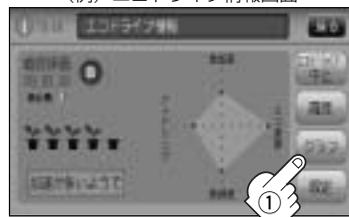
グラフ表示で見る

- ① 187ページ手順 **1**、**2** にしたがって操作し、**グラフ** ボタンをタッチする。

：グラフ画面が表示されます。

評価グラフは最大30件まで表示されます。

(例) エコドライブ情報画面



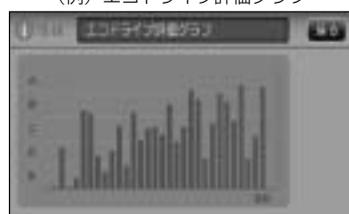
- ② 見終わったら…

現在地 ボタン(△)を押すと

現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチするとエコドライブ情報画面に戻ります。

(例) エコドライブ評価グラフ





アドバイス

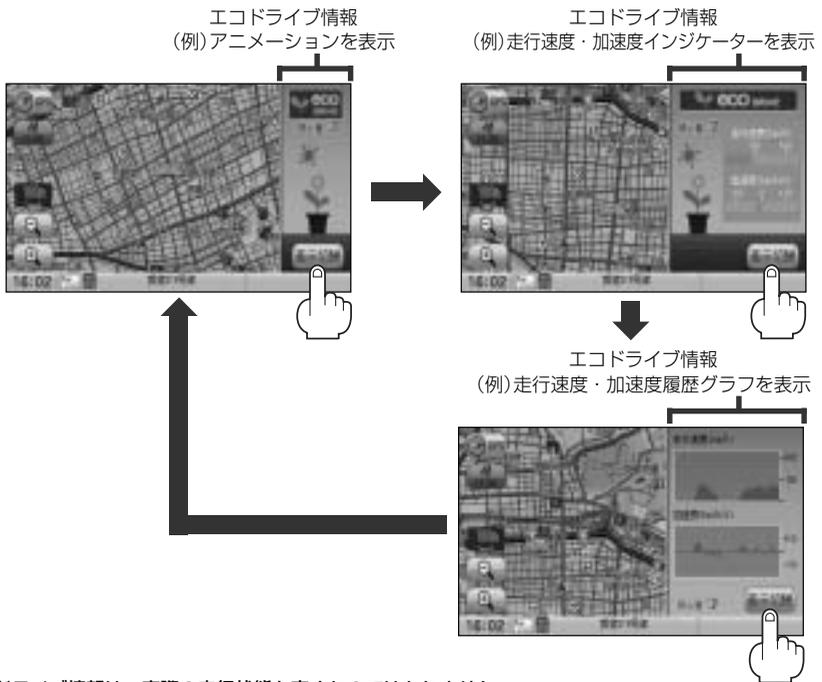
- 188ページ手順 **3** でエコドライブ評価を開始した場合、走行中に各評価レベルの設定値を超えたときにチャイムを鳴らし、メッセージを表示してお知らせします。
※エコドライブ情報を表示しているときに、チャイムを鳴らしてメッセージを表示します。



- 右画面にエコドライブ情報を表示する設定にすると右画面にアニメーション、走行速度・加速度インジケータまたは、走行速度・加速度履歴グラフを表示することができます。表示されたエコドライブ情報は、**表示切替** ボタンをタッチして、表示の切替えをすることができます。ルート案内中などで交差点拡大などを表示する設定にしている場合は、交差点拡大などを優先して表示します。

☞ 「2画面表示にする」 79～81ページ

☞ 「右画面地図表示の内容を設定する」 233、234ページ



- エコドライブ情報は、実際の走行状態を表すものではありません。
- アニメーション、走行速度・加速度インジケータの場合、現在の走行状態によって花の咲き方が変わります。(花の色がピンク色=優良、花の色が黄色=注意、花の色が灰色=要注意)。
- GPSが受信されていない場合は正しい評価をすることができません。
- 評価は1日単位で保存します。
- エコドライブ情報での評価内容は、あくまでも目安です。

軌跡を使う(1)

通った道にしるしをつけ、記録(メモリ)することができます。
通った道をあとで確認したり、同じ道を通りたいときなどに便利です。

1

MENU ボタン(□)を押し、
情報 ボタンをタッチする。

: サブメニュー画面が表示されます。



1-1
MENU ボタン
(□)

2

走行軌跡 ボタンをタッチする。

: 走行軌跡の設定画面が表示されます。



3

スタート ボタンをタッチする。

: 軌跡の記録を開始します。



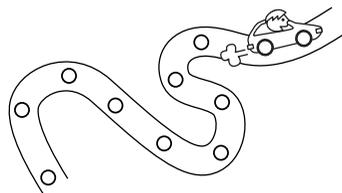
軌跡の記録を開始すると・・・

現在地(自車)マークが移動すると、軌跡があらわれます。
また、それら軌跡の登録も開始します。



アドバイス

- 軌跡は、約500kmまで記録できます。容量をこえると、古い軌跡から順に自動的に消し、新しい軌跡を記録します。
- 軌跡の色は青です。
- 軌跡の記録を止め、再び軌跡の記録を開始した場合は、前回記録した続きより記録されます。
- デモ走行中は軌跡の記録を行いません。

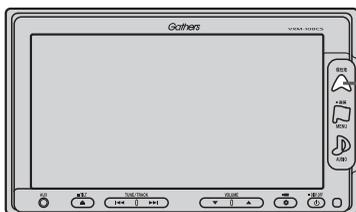


4

設定が終わったら…

現在地 ボタン(△)を押すと、
現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、
1つ前の画面に戻ります。



4

現在地 ボタン
(△)

軌跡の記録を止めるには

- ① 手順 **1**、**2** (194ページ)にしたがって操作し、
ストップ ボタンをタッチする。

: 軌跡の記録を止めます。

- ② **現在地** ボタン(△)を押すと、現在地の地図
画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、サブメニュー画面に戻ります。



軌跡を表示するには

軌跡を地図上に表示します。

※表示するだけで、記録はされません。

- ① 手順 **1**、**2** (194ページ)にしたがって操作し、
軌跡を表示の **する** ボタンをタッチする。

- ② **現在地** ボタン(△)を押すと、現在地の地図
画面に戻る。

: 軌跡を表示します。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、サブメニュー画面に戻
ります。



情
報

(軌跡を使う)

軌跡を使う(2)

軌跡の表示を止めるには

地図上の軌跡を消します。

※表示を止めるだけで、メモリから消すわけではありません。

- ① 手順 **1**、**2** (194ページ)にしたがって操作し、軌跡を表示の **しない** ボタンをタッチする。



- ② **現在地** ボタン(△)を押すと、現在地の地図画面に戻る。

：軌跡の表示を止めます

※ **戻る** ボタンをタッチすると、サブメニュー画面に戻ります。



アドバイス

軌跡を記録中は、軌跡の表示を止めることはできません。

記録した軌跡を確認するには

軌跡を地図上に表示します。

※表示するだけで、記録はされません。

- ① 手順 **1**、**2** (194ページ)にしたがって操作し、記録された走行軌跡の **確認** ボタンをタッチする。

：軌跡が記録された地図が表示されます。



- ② **戻る** ボタンをタッチすると、走行軌跡の設定画面に戻る。

- ③ **現在地** ボタン(△)を押すと、現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、サブメニュー画面に戻ります。



アドハイス

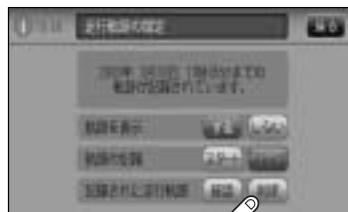
地図をスクロールして、地図上の軌跡を確認することができます。

軌跡を使う(3)

軌跡を削除するには

- ① 手順 **1**、**2** (194ページ)にしたがって操作し、記録された走行軌跡の **削除** ボタンをタッチする。

：軌跡を削除してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので、**はい** ボタンを選択します。



- ② **現在地** ボタン (△)を押すと**現在地の地図画面**に戻る。
※ **戻る** ボタンをタッチすると、サブメニュー画面に戻ります。

自宅を登録する

自宅を登録しておくと、自宅までの参考ルートを探索することができます。

- 1** **MENU** ボタン(☐)を押し、
情報 ボタンをタッチする。
: サブメニュー画面が表示されます。



- 2** **地点編集** ボタンをタッチする。
: 登録地点編集画面が表示されます。



- 3** **自宅編集<登録されていません>** ボタンを
タッチする。

: 自宅登録方法画面が表示されます。

自宅を登録すると「<登録されていません>」の表示は消えます。



- 4** 自宅を登録する。

※操作のしかたは「自宅を登録する」の手順 **4** ~
手順 **6** (72、73ページ)をご覧ください。



情報

〔軌跡を使う〕 / 〔自宅を登録する〕

登録地点の編集／見る(1)

マークをつけた場所の名称／マークを変更したり、電話番号(TEL)／メモの登録や登録地点に近づいたときのアラーム音の種類／フォルダを指定して登録した地点を探しやすくすることができます。

1

MENU ボタン(☐)を押し、

情報 ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



1-1

(MENU)ボタン
(☐).

2

地点編集 ボタンをタッチする。

：地点編集画面が表示されます。



3

編集したいボタンを選択する。

■ **自宅の情報を編集したい場合**

① **自宅編集** ボタンをタッチする。

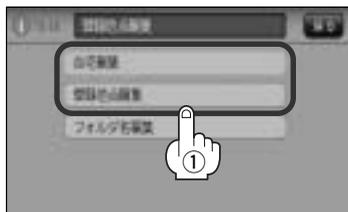
：自宅の情報画面が表示されます。

※手順 **4** (201 ページ)へ進んでください。

■ **他の登録地点の情報を編集したい場合**

① **登録地点編集** ボタンをタッチする。

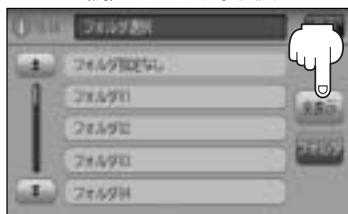
：登録地点編集画面が表示されます。



アドバイス

MENU ボタン(☐)を押し、**目的地** → **登録地点** をタッチして、**フォルダ** ボタンを選択している場合は、フォルダ選択画面が表示されます。登録地点を全て表示させるには **全表示** ボタンをタッチしてください。

(例) フォルダ選択画面



② 地点を選び、タッチする。

：登録地点情報画面が表示されます。

※登録地点の情報を見るだけの場合は、手順 **6** (206ページ)へ進んでください。

▲ / ▼ ボタンタッチでつづきを表示



カーソルを登録地点マークに合わせ **設定** ボタンをタッチして設定メニューを表示させ **地点編集** ボタンをタッチして登録地点情報画面を表示させることもできます。

4

変更／登録する項目 (**名称** / **フォルダ** / **メモ** / **TEL** / **マーク** / **アラーム** / **カメラ** ボタン) をタッチする。

名称 …名称を変更します。 [P. 201~203ページ]

フォルダ …フォルダを選択します。 [P. 204ページ]

メモ …メモを登録します。 [P. 201~203ページ]

TEL …電話番号を登録します。 [P. 204ページ]

マーク …マークを変更します。 [P. 205ページ]

アラーム …アラーム音を変更します。

[P. 205ページ]

カメラ …カメラ地点を登録します。 [P. 206ページ]

※ **カメラ** ボタンは、別売のフロントカメラまたはコーナカメラが接続されている場合にのみ表示されます。

■ 名称／メモを編集する場合

① **名称** / **メモ** ボタンをタッチする。

：名称入力またはメモ入力画面が表示されます。

※ひらがな(漢字)／カタカナを16文字まで英数字を32文字まで入力できます。

(例) 登録地点情報画面



現在登録している情報を表示します。

情報

登録地点の編集／見る

登録地点の編集／見る(2)

- ひらがなと漢字を入力するには

例 メモに「友達の家」と入力する場合

1. **と** **も** **た** **ち** **の** **い** **え** と文字を1文字ずつタッチする。

2. **変換** ボタンをタッチする。

：変換候補画面が表示されます。

入力した文字を訂正する場合

① **訂正** ボタンをタッチする。
全ての文字を訂正する場合は、
訂正 ボタンを長めにタッチする。

②正しい文字を入力する。

小文字に変換したい場合
小文字 ボタンをタッチする。
(選択可能な文字のみ小文字に変わる。)
※50音パレットは **小文字** ↔ **大文字** ボタンをタッチするたびに、小文字または大文字に切り替わります。



The image shows a Japanese input keyboard. A hand icon labeled '1' points to the '訂正' (Correction) button. Another hand icon labeled '2' points to the '小文字' (Lowercase) button. A callout box explains the correction process, and another callout box explains the lowercase conversion process.



アドバイス

- 漢字変換しない場合は、**無変換** ボタンをタッチしてください。
- 左向き** / **右向き** ボタンをタッチして変換する文字の範囲を選択することができます。選択されている文字はグレーの帯で表示されます。
- スペース** ボタンタッチで1文字分のスペースを空けます。

3. 変換したい漢字をタッチする。



アドバイス

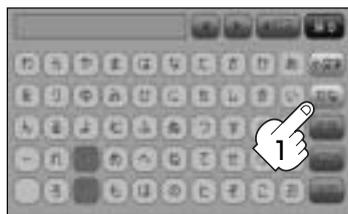
- 次ページがある場合 **上向き** / **下向き** ボタンでつづきを表示します。
- 閉** ボタンをタッチすると変換候補画面を閉じることができます。



□ カタカナ、英字を入力するには

1. **かな** ボタンをタッチする。

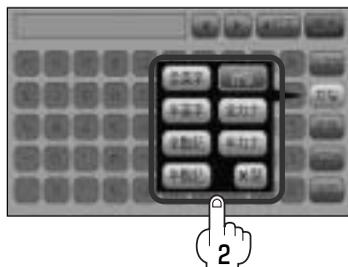
：文字選択画面が表示されます。



2. 入力したい文字（**全カナ**／**半カナ**／**全英字**／**半英字**／**全数記**／**半数記** ボタン）をタッチする。

：50音パレットが選択した文字に変わります。

※50音パレットを変更しない場合は、**×閉** ボタンをタッチしてください。



3. 入力したい文字を選びタッチする。

(例) **全カナ** ボタンを選択した場合



アドバイス

●文字選択画面について

- かな** ……50音パレットがひらがなに変わります。
- 全カナ** ……50音パレットが全角カタカナに変わります。
- 半カナ** ……50音パレットが半角カタカナに変わります。
- 全英字** ……50音パレットが全角英字に変わります。
- 半英字** ……50音パレットが半角英字に変わります。
- 全数記** ……50音パレットが全角数字と記号に変わります。
- 半数記** ……50音パレットが半角数字と記号に変わります。

●小文字に変換したい場合

- 小文字** ボタンをタッチしてください。(50音パレットが選択可能な文字のみ小文字に変わります。)
※50音パレットは **小文字** ↔ **大文字** ボタンをタッチするたびに、小文字または大文字に切り替わります。

登録地点の編集／見る(3)

■ フォルダを指定する場合

- ① **フォルダ** ボタンをタッチする。
：フォルダ選択画面が表示されます。



- ② 指定したいフォルダ
(**フォルダ01** ~ **フォルダ20** ボタン)を選択し、タッチする。



▲ / ▼ ボタンタッチでつづきを表示



アドバンス

- フォルダを指定していない場合は、**MENU** ボタン (☰) を押し、**目的地** → **登録地点** → **フォルダ** ボタンをタッチしてフォルダ選択画面を表示させたときに **フォルダ指定なし** ボタンをタッチすると登録した地点が表示されます。
※フォルダ (**フォルダ01** ~ **フォルダ20** ボタン) を指定した場合は「フォルダ指定なし」には表示されません。
- **フォルダ指定なし** ~ **フォルダ20** ボタンに登録した内容は、「登録地点で地点を探す」107~109ページまたは「登録地点の地図を呼び出す」210~212ページでも確認できます。

■ 電話番号を編集する場合

- ① **TEL** ボタンをタッチする。
：電話番号編集画面が表示されます。



- ② 数字をタッチして電話番号を入力する。



※12文字まで入力できます。

☑ 入力方法は「電話番号で地点を探す」の
手順 **3** 90ページをご覧ください。

■ マークを編集する場合

- ① **マーク** ボタンをタッチする。
：マーク編集画面が表示されます。



- ② 変更したいマークを選択して
タッチする。

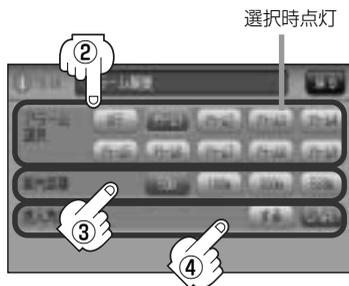


▲ / ▼ ボタンタッチ
でつづきを表示

※ここで選んだマークが地図上に
表示されます。

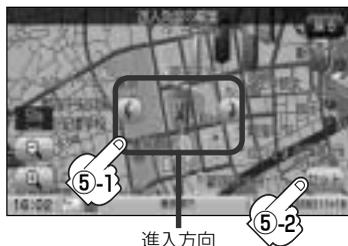
■ アラームを編集する

- ① **アラーム** ボタンをタッチする。
：アラーム編集画面が表示されます。
- ② お好みのアラーム音を選んでタッチする。
※ **OFF** を選択した場合、アラーム音は鳴りません。
- ③ 案内距離 (**50m** / **100m** / **300m** /
500m ボタン) を選んでタッチする。
※選択した距離まで近付くと、アラーム音が鳴ります。
- ④ 特定の方向から登録地点に近づいたときにアラ
ーム音を鳴らす場合は、**進入角度を考慮する**
ボタン をタッチする。
：進入方位編集画面が表示されます。
- ⑤ 矢印をタッチして、**自転車マーク**の方向を修正
し、**セット** ボタンをタッチする。
：アラーム編集画面に戻ります。



アラーム音の種類

アラーム1	登録地付近です
アラーム2	チェックポイントです
アラーム3	スピードに注意してください
アラーム4	お帰りのない
アラーム5	運転おつかれさまでした
アラーム6	効果音1
アラーム7	効果音2
アラーム8	効果音3
アラーム9	効果音4



進入角度を考慮 **する** に設定をした場合、左15° 右15°の範囲から登録地点に近付いたときにアラーム音を鳴らします。

登録地点の編集／見る(4)

■ カメラ地点編集をする場合

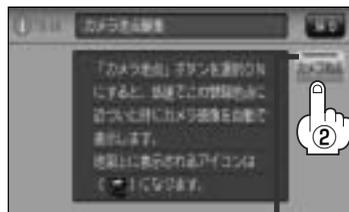
※ 別売のフロントカメラまたはコーナークメラが接続されていない場合 **カメラ** ボタンは表示されません。

① **カメラ** ボタンをタッチする。

：カメラ地点編集画面が表示されます。

② **カメラ地点** ボタンをタッチする。

：表示灯を点灯／消灯するたびにカメラ映像を自動で表示する(ON)／しない(OFF)が切り替わります。



③ **戻る** ボタンをタッチする。

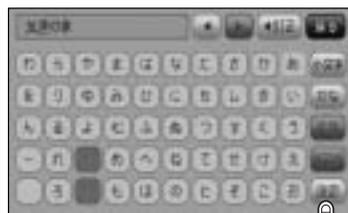
 表示する(ON)に設定した場合、カメラ地点として設定されます。地図上のマークは  になり、他のマークには変更できません。

5

名称／メモ／TELの入力が終わったら・・・

決定 ボタンをタッチする。

設定を変更し、登録地点情報画面に戻ります。
他の項目(フォルダ／マーク／アラーム)を変更／登録する場合は、手順 **4** (201～206ページ)を繰り返してください。



6

設定を終わったら・・・

現在地 ボタン(△)を押すと、
現在の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、
1つ前の画面に戻ります。



アドバイス

- 上記手順 **5** で **決定** ボタンをタッチしないと設定は保持されません。
- 本機は“かな”を14文字入力すると文字が選択できなくなるため、14文字までに一度 **決定** ボタンをタッチして文字を確定し、再度残りの文字を入力してください。

登録地点の並び替えをする(1)

登録地点編集画面に表示される地点の並び順を替えることができます。

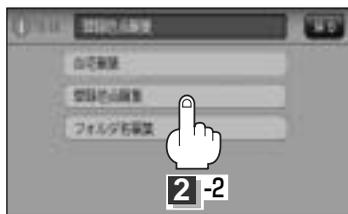
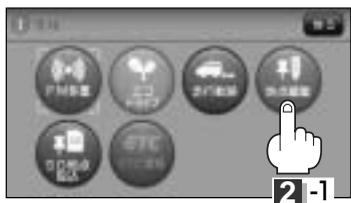
1 **MENU** ボタン(□)を押し、**情報** ボタンをタッチする。
：サブメニュー画面が表示されます。



1-1 **MENU** ボタン(□)

1-2

2 **地点編集** ボタンをタッチし、**登録地点編集** ボタンをタッチする。
：登録地点編集画面／フォルダ選択画面が表示されます。



 **MENU** ボタン(□)を押し、**目的地** → **登録地点** ボタンをタッチ、または **MENU** ボタン(□)を押し、**情報** → **地点編集** → **登録地点編集** ボタンをタッチして **フォルダ** ボタンを選択している場合は、フォルダ選択画面が表示されます。
登録地点を全て表示させるには、**全表示** ボタンをタッチしてください。

3 ■ **登録地点編集画面が表示された場合**
① **並び替えをしたい地点を選び、タッチする。**
：登録地点詳細画面が表示されます。

 /  ボタンタッチでつづきを表示



情報

「登録地点の編集／見る」
／
「登録地点の並び替えをする」

登録地点の並び替えをする(2)

■ フォルダ選択画面が表示された場合

① 並び替えをしたい地点が登録されている

フォルダを選択し、タッチする。

：フォルダ内の登録地点編集画面が表示されます。

 /  ボタンタッチでつづきを表示



② 並び替えをしたい地点を選び、タッチする。

：登録地点情報画面が表示されます。

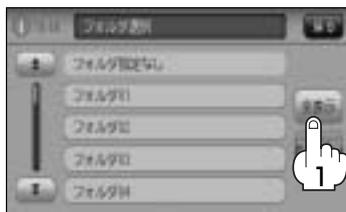


□ 全表示にして並び替えるには

1. **全表示** ボタンをタッチする。

：登録地点編集画面が表示されます。

※本機に登録している全ての地点が表示されます。
(自宅は除く)



2. 並び替えをしたい地点を選び、タッチする。

：登録地点情報画面が表示されます。

 /  ボタンタッチでつづきを表示



■ 順番を並び替えて表示したい場合

① 登録順 ボタンをタッチする。

：リストに表示される並び順が変わります。

※タッチするたびに **登録順** ↔ **マーク順** と替わります。

登録順 ボタン……地点が登録された順（古いものから）に表示

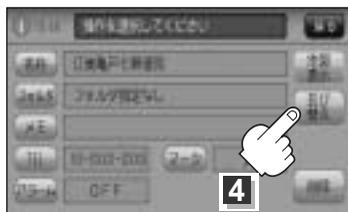
マーク順 ボタン…同じマークのもの同士をまとめて表示



4

並び替え ボタンをタッチする。

：登録地点並び替え画面が表示されます。



5

挿入したい場所の **挿入** ボタンをタッチする。

例 1 東京都庁の下に挿入する場合

並び替えたい地点の番号を赤色で表示



6

設定を終わったら…

現在地 ボタン(△)を押すと、
現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、
1つ前の画面に戻ります。



アドバース

- 登録地点が自宅以外に2個以上ある場合に並び替えができます。1個以下の場合には **並び替え** ボタンは表示されません。
- カーソルを登録地点マークに合わせ、**設定** → **地点編集** ボタンをタッチして登録地点情報画面を表示させることもできます。

登録地点の地図を呼び出す(1)

1

MENU ボタン(☐)を押し、

情報 ボタンをタッチする。

: サブメニュー画面が表示されます。



1-1

MENU ボタン(☐)

2

地点編集 ボタンをタッチする。

: 地点編集画面が表示されます。



2

3

自宅編集 / **登録地点編集** ボタンを選択し、タッチする。

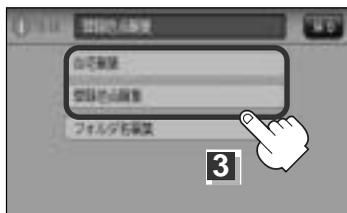
■ **自宅編集** ボタンをタッチした場合

: 自宅の情報画面が表示されます。

※手順 **4** (212ページ)へ進んでください。

■ **登録地点編集** ボタンをタッチした場合

: 登録地点編集画面 / フォルダ選択画面が表示されます。



3



アドハイス

MENU ボタン(☐)を押し、**目的地** → **登録地点** ボタンをタッチ、または **MENU** ボタン(☐)を押し、

情報 → **地点編集** → **登録地点編集** ボタンをタッチして **フォルダ** ボタンを選択している場合は、フォルダ選択画面が表示されます。

登録地点を全て表示させるには、**全表示** ボタンをタッチしてください。

□ **登録地点編集画面が表示された場合**

1. 地点を選び、タッチする。

: 登録地点情報画面が表示されます。

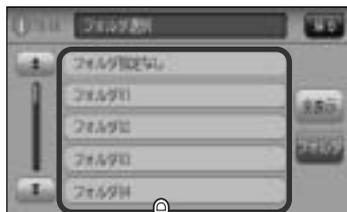
 /  ボタンタッチでつづきを表示



□ **フォルダ選択画面が表示された場合**

1. 呼び出したい地点が登録されているフォルダを選択し、タッチする。

: フォルダ内の登録地点編集画面が表示されます。



2. 地点を選び、タッチする。

: 登録地点情報画面が表示されます。

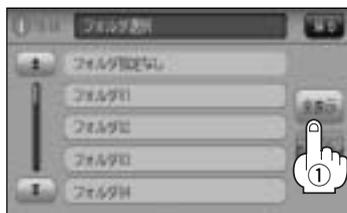


□ **全表示にして呼び出すには**

① **全表示** ボタンをタッチする。

: 登録地点編集画面が表示されます。

※本機に登録している全ての地点が表示されます。
(自宅は除く)



② 地点を選び、タッチする。

: 登録地点情報画面が表示されます。



登録地点を削除する(1)

1

MENU ボタン(☰)を押し、

情報 ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



1-1

MENU ボタン(☰)

2

地点編集 ボタンをタッチする。

：地点編集画面が表示されます。



3

自宅編集 / **登録地点編集** ボタンを選択し、タッチする。

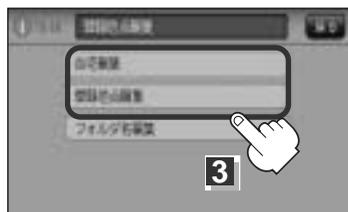
■ **自宅編集** ボタンを選択した場合

：自宅の情報画面が表示されます。

※手順 **4** (215ページ)へ進んでください。

■ **登録地点編集** ボタンを選択した場合

：登録地点編集画面／フォルダ選択画面が表示されます。



アドバイス

MENU ボタン(☰)を押し、**目的地** → **登録地点** ボタンをタッチ、または **MENU** ボタン(☰)を押し、

情報 → **地点編集** → **登録地点編集** ボタンをタッチして **フォルダ** ボタンを選択している場合は、フォルダ選択画面が表示されます。

登録地点を全て表示させるには、**全表示** ボタンをタッチしてください。

情報

登録地点の地図を呼び出す
登録地点を削除する

登録地点を削除する(2)

□ 登録地点編集画面が表示された場合

1. 削除したい地点を選び、タッチする。

：登録地点情報画面が表示されます。

▲ / ▼ ボタンタッチでつづきを表示



■ 全地点を削除するには

① **全削除** ボタンをタッチする。

□ フォルダ選択画面が表示された場合

1. 削除したい地点が登録されているフォルダを選択し、タッチする。

：フォルダ内の登録地点編集画面が表示されます。

2. 削除したい地点を選び、タッチする。

：登録地点情報画面が表示されます。



ここをタッチすると、フォルダ内の地点を全て削除します。

4

削除 ボタンをタッチする。

：登録地点を削除してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので **はい** ボタンを選択すると、地点を削除し、登録地点編集画面に戻ります。



5

設定を終わったら…

現在地 ボタン(△)を押すと、
現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、
1つ前の画面に戻ります。



アドバイス

- 地点を削除すると、地図上からマークが消え、登録した名称/TEL/メモも全て消えてしまいます。一時的に、地図上からマークを消したい場合は、「基本表示の設定を変える」239、240ページをご覧ください。(この場合は、全ての登録地点マークが、地図上から消えます。)
- カーソルを登録地点マークに合わせ、**設定** ボタン→ **地点編集** ボタンをタッチして登録地点情報画面を表示させることもできます。

フォルダ名を編集する

登録地点画面または登録地点編集画面に表示されるフォルダ名を編集することができます。

1

MENU ボタン(☐)を押し、

情報 ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



1-1

MENU ボタン
(☐)

2

地点編集 ボタンをタッチする。

：地点編集画面が表示されます。

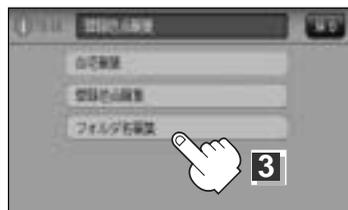


2

3

フォルダ名編集 ボタンをタッチする。

：フォルダ選択画面が表示されます。



3



アドバイス

登録地点画面(108ページ) 登録地点編集画面(200ページ、アドバイス内) に表示される

フォルダ指定なし ボタンは編集できないため表示されません。

4

編集したいフォルダ（**フォルダ01**～**フォルダ20** ボタン）をタッチする。

：フォルダ名編集画面が表示されます。

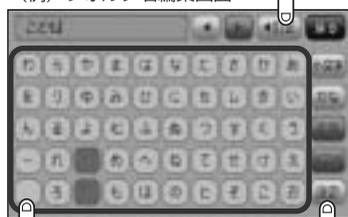
 /  ボタンタッチでつづきを表示

**5**

訂正 ボタンをタッチして訂正したい文字を削除する。

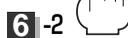
※全ての文字を訂正する場合は、**訂正** ボタンを長めにタッチしてください。

(例) フォルダ名編集画面

**6**

文字をタッチして入力し、**決定** ボタンをタッチする。

☞入力方法は「登録地点の編集／見る」の手順 **4** (201～203ページ) を参考にしてください。



決定 ボタンをタッチしないと設定は保持されません。

情報

（フォルダ名を編集する）

7

設定を終わったら…

現在地 ボタン（）を押すと、**現在地**の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、1つ前の画面に戻ります。

**7**

現在地 ボタン
（）

SDカードから地点を登録する(1)

パソコンを使用してSDカードに保存した地点を本機に登録することができます。(最大500か所・自宅含む)

☞ 「パソコン連携(いつもNAVI)」 52ページ

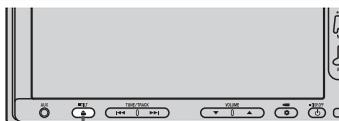
※SDカードの再生を停止してから操作してください。

☞ 「SDモードを終了する」 388ページ

1

TILT ボタン(▲)を押す。

: ディスプレイ部が開きます。



1 **TILT** ボタン(▲)

2

SDカード挿入口にSDカードを差し込む。

☞ 「SDカードを入れる／取り出すには」 48ページをご覧ください。

: 自動でディスプレイ部が閉じます。

3

MENU ボタン(□)を押し、

情報 ボタンをタッチする。

: サブメニュー画面が表示されます。



3-1

MENU ボタン(□)

3-2

4

SD地点取込 ボタンをタッチする。

: SDカードに保存した登録地点リストが表示されます。

※SDカード内に保存した地点が1つの場合は、下記手順 **5**-2 ((例) フォルダ画面)へ進んでください。



4



5

登録したい地点が保存されているファイルをタッチし、フォルダをタッチする。

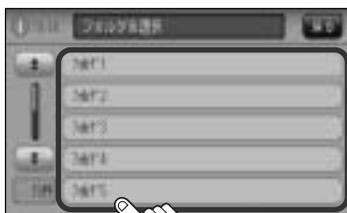
: SDカード内に保存した地点リスト画面が表示されます。

(例) ファイル画面

(例) フォルダ画面



5-1



5-2

6

本機に登録したい地点を選択タッチする。

: 選択したリストにチェックマーク(✓印)が付きます。

▲ / ▼ ボタンタッチ
でつづきを表示



■ 全地点を登録したい場合

① **全選択** ボタンをタッチする。

: 選択しているフォルダ内の全地点にチェックマーク(✓印)が付きます。



□ **登録を止めるには(チェックマーク解除)**

① 登録を止めたい地点をタッチする。

: チェックマーク(✓印)が消え解除されます。

※ **全解除** ボタンをタッチすると、全てのチェックマークが消え、解除されます。



7

登録 ボタンをタッチする。

: フォルダ選択画面が表示されます。



SDカードから地点を登録する(2)

8

登録したいフォルダ(**フォルダ指定なし** ~
フォルダ20 ボタン)を選択し、タッチする。

: “地点を登録しました。”というメッセージが表示され、サブメニュー画面に戻ります。

▲ ▼ ボタンタッチ
でつづきを表示



9

登録が終わったら…

現在地 ボタン(▲)を押すと、
現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、
1つ前の画面に戻ります。



9
現在地 ボタン
(▲)



アドハイス

●登録した地点を確認するには、**MENU** ボタン(□)を押し、**情報** → **地点編集** → **登録地点編集** ボタンをタッチすると、登録地点編集画面に登録した地点(📍)が表示されます。

●指定のWebサイトからダウンロードしたデータ(リスト)はSDカードのDRIVEフォルダ内に入れてください。SDカード内に“DRIVE”という名前のフォルダがない場合は、半角で“DRIVE”という名前のフォルダを新規作成し、作成したDRIVEフォルダ内にデータ(リスト)を入れてください。SDカードを挿入していない/SDカード内にデータ(リスト)がない場合は手順 **4** (218ページ)でSDカードを挿入またはSDカードに地点の書き込みをうながすメッセージが表示されます。SDカードが挿入されているかを確認/DRIVEフォルダ内にデータ(リスト)があることを確認してください。

📖 「パソコン連携(いつもNAVI)」52ページ

●本機に登録しないと、名称/フォルダ/メモ/TEL/マーク/アラームなどの編集を行なうことはできません。

●SDカードから本機に登録した地点の詳細内容を変更することができます。

📖 「登録地点の編集/見る」200~206ページ

●本機に登録する地点(施設)によってマークは異なります。また、アラームが設定される場合もあります。

●miniSDカード/microSDカードを使用する場合は、必ずminiSDカードアダプター/microSDカードアダプターを使用し、正しい差し込み方向をご確認ください。アダプターが装着されていない状態で本機に差し込むと、機器に不具合が生じることがあります。また、miniSDカード/microSDカードが取り出せなくなる可能性があります。必ずアダプターごと抜き、本機にアダプターだけ残さないようにしてください。

ETC情報を見るには(1)

別売

本機に別売のETC車載器(ナビ連動タイプ)を接続している場合に本機でETCの利用履歴や、ETC管理情報を表示することができます。

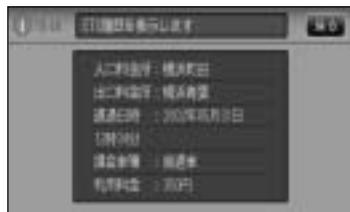


履歴を見る場合

- ① ETC履歴ボタンをタッチする。
：今までの利用履歴が最大100件まで日付の新しい順に表示されます。
- ② 履歴をリストから選択し、タッチする。
：履歴の詳細情報が表示されます。



地図ソフトに収録されていない料金所につきましては、入口/出口料金所の名称は「登録なし」と表示されます。



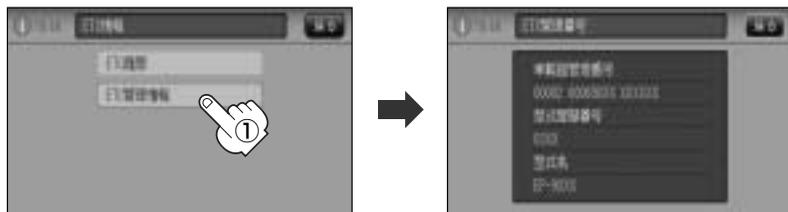
情報

「SDカードから地点を登録する」／「ETC情報を見るには」

■ 管理情報を表示する場合

① **ETC管理情報** ボタンをタッチする。

: ETC本体の登録内容が表示されます。



4

設定が終わったら…

現在地 ボタン(△)を押すと、
現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、
メニュー画面に戻ります。



4

現在地 ボタン
(△)

QQコールを利用する

QQコールとは

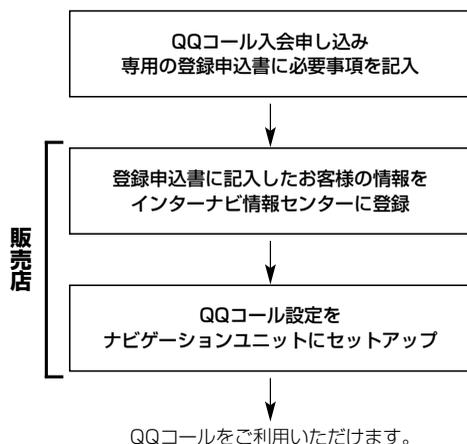
「QQコール」とは、QQコール対応ナビゲーションシステムをご利用のお客様に提供される有料オプションサービスの一つで、全国のHondaディーラーやサービス工場など、Hondaネットワークでお客様をサポートするシステムです。

お車の応急処置はもちろん、レンタカーや飛行機などの代替交通手段、宿泊先までを専門のスタッフがコーディネート、手配します。

「QQコール」は、Honda販売店での入会手続きが必要です。詳しくは、QQコールの紹介ページをご覧ください。<http://premium-club.jp/qqcall>

QQコールを利用するまでの流れ

QQコールを利用するには、販売店での入会登録手続きが必要です。



QQコールを表示する

QQコールセンターの電話番号や現在地のマップコードを表示することができます。

QQコール ボタンは販売店にて入会手続きとセットアップが完了した場合には表示されます。

1

MENU ボタン () を押し、

情報 ボタンをタッチする。

: サブメニュー画面が表示されます。



1-1

MENU ボタン
()

2

① **QQコール** ボタンをタッチする。

: QQコールセンターの電話番号と
現在地のマップコードが表示されます。

② お手持ちの携帯電話などで表示されている
QQコールセンターへ電話をかける。

: オペレータが対応しますので、表示されている
現在地のマップコードを伝えてから用件をお伝え
ください。



3

会話が終わったら・・・

×閉 ボタンをタッチすると、現在地の地図画面に戻る。



アドバイス

QQコールセンターの電話番号と現在地のマップコードを表示中は以下の機能の操作が可能です。

- 地図表示 (方位) の切り替え
- 地図の拡大 / 縮小
- 地図スクロール
- オーディオモードの音量調整
- オーディオモードのON / OFF